

JUROKU BANK DISCLOSURE REPORT



十六銀行

2013

十六銀行の現況



「J-Pointスタイル」キャラクター
タマルーにや®

「J-Pointスタイル」キャラクター
フエルーちょ®

十六銀行からのお知らせです。

あなたのメインバンク



明治10年の創業以来、当行では
 地域社会と産業界への貢献と信頼づくりを不変の指針とし、
 またその一方で、時代とともに柔軟に変化することにも意欲的に挑戦してきました。
 これからも、「メインバンクは十六銀行」と言っていただけるように、
 いつもお客さま一人一人の身近な存在であり、一生を通じて夢の実現を
 お手伝いしていくパートナーとして、良質な金融サービスを提供してまいります。



取締役頭取
坂江博海

じゅうろくのあゆみ

明治10年(1877年)10月、第十六国立銀行として創業して以来、
 地域社会や産業界から厚い信頼をいただき歩み続けてきました。

明治				昭和																										
10年	29年	9年	26年	28年	31年	35年	44年	46年	47年	48年	50年	52年	53年	54年	56年	57年	58年	60年	61年	62年										
10月	12月	11月	12月	4月	7月	4月	3月	4月	4月	10月	6月	6月	9月	4月	7月	9月	4月	10月	4月	12月	10月	7月	8月	4月	6月	12月	1月	9月	10月	
● 第十六国立銀行創業	● 株式会社十六銀行と改称	● 外国為替業務を開始	● 名古屋支店を開設	● 資本金を4億円に増資	● 東京事務所を設置	● 東京支店を開設	● 資本金を8億円に増資	● 大阪支店を開設	● 資本金を24億円に増資	● 名古屋証券取引所第二部上場	● 資本金を40億円に増資	● 事務センター竣工	● 東京証券取引所第一部上場	● 資本金を57億7千万円に増資	● 全店総合オンライン完成	● 資本金を75億1百万円に増資	● 海外コルレス業務を開始	● 新本店竣工	● 創立100周年	● 資本金を78億7千6百5万円に増資	● 総預金1兆円達成	● 資本金を100億円に増資	● 第2次オンラインシステム完成	● コルレス包括承認銀行に昇格	● 公共債の窓口販売開始	● 債券デイトリング業務を開始	● 資本金を132億円に増資	● 香港駐在員事務所を設置	● 総預金2兆円達成	● 創立110周年

● 第1回無担保転換社債の発行

旧本店(岐阜市)



本店(岐阜市)



十六銀行名古屋ビル(名古屋市)



平成																																		
元年	2年	3年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	16年	17年	19年	21年	22年	23年	24年	25年															
6月	10月	3月	3月	3月	5月	7月	11月	3月	10月	12月	10月	8月	10月	4月	12月	1月	11月	3月	7月	4月	5月	11月	4月	3月	7月	10月	1月	12月	4月	4月	9月	12月	6月	
● 香港支店を開設	● 中間発行増資総額120億円	● 総預金3兆円達成	● 中間発行増資総額83億円	● 上海駐在員事務所を設置	● 第3次オンラインシステム完成	● 十六ビル竣工	● 代理店方式による信託業務参入	● 名古屋ビル竣工	● 中間発行増資総額151億円	● 東京三菱証券と社債関連業務に関する包括提携	● 「じゅるるへローンサービスセンター」を開設	● 十六地域振興財団設立	● 創立120周年	● 全支店で外貨両替業務を開始	● 証券投資信託の窓口販売開始	● テレホンバンキング業務を開始	● 電算センター竣工	● 十六フロンティア投資事業有限責任組合設立	● 名古屋銀行と業務提携検討開始	● 保険商品の窓口販売開始	● ISO14001認証取得	● 中部金融M&Aネットワーク発足	● ブロック制スタート	● 証券仲介業務を開始	● 地銀共同化システム稼働	● 創立130周年	● 岐阜銀行と業務資本提携契約締結	● 岐阜銀行を株式交換により子会社化	● 第12次中期経営計画スタート	● 総預金4兆円達成	● 名古屋支店を名古屋営業部へ昇格	● 岐阜銀行との合併	● 預金等残高5兆円達成	● 株式会社十六総合研究所を設立

☀ 当行の基本理念

基本方針

十六銀行は
金融機関としての公共的
使命を遂行することによって
地域社会に奉仕する。

十六銀行は
広い視野に立ち、
つねに合理性を貫き堅実な
経営により発展をはかる。

十六銀行は
すべての職員が安定した
生活ができるよう
努力する。

経営方針

頼りにして いただける 銀行

当行が歩む道—それは地域社会を離れてはありえません。地域社会との緊密化を深め、豊かで住みよい地域社会を築くことが、当行に課せられた使命です。お客さまの立場に立って行動し、総合金融サービスの拡充に努めるとともに、地元企業の育成、地域開発への参画等、地域中枢金融機関として、皆さまから一層頼りにしていただける銀行になるよう努力しています。

充実した 銀行

お客さまのニーズに即応し、質の高いサービスを提供していくには、経営体質が強固でなければなりません。このため、収益力の強化、資産の健全性の維持・向上に努め、リスク管理を徹底するとともに、経営全般にわたる合理化・効率化を推進しています。

行動する 銀行

激変する環境にあっても、金融機関としての機能を最大限に発揮する原動力は、高いモラルをもった活力ある人材であり、強靱な組織力です。誠意を尽くし高度な知識をもって、皆さまのお役に立つことができる人材育成に取り組みるとともに、変化に柔軟かつ的確に対応できる組織づくりに努めています。

行動指針

職場と人生

われわれは仕事を通じて社会に
奉仕する。職場は自己を成長させ、
幸福をもたらす場であるとの
自覚に立ち、つねに最善をつくそう。

和の精神

信頼と協力は
明るい職場をつくる。
相たずさえて
心からの和を誓おう。

後継者の育成

後継者の育成はわれわれの
責任であり誇りである。
明日の経営に自己を活かすことを考え、
より良い後継者を育てよう。

信用の向上

銀行の生命は信用である。
誠意をもって人に接し、
熱意をもって仕事に当り、
信用の向上に努めよう。

たくましい実行力

実行は明日を創造する。信念と勇気をもって仕事をすすめよう。

イントロダクション

当行の基本理念	2
目次	3
ごあいさつ	4

平成24年度業績ハイライト

事業の概況	6
-------	---

経営マネジメント

コーポレート・ガバナンス	12
内部統制システム構築に関する基本方針	13
コンプライアンス態勢	14
顧客保護等管理態勢	15
リスク管理態勢	15

十六銀行のCSR

地域の皆さまとじゅうろく	18
--------------	----

〔法人の皆さまへ〕

地域経済活性化への取組み	22
--------------	----

〔個人の皆さまへ〕

地域経済活性化への取組み	26
--------------	----

ATMネットワーク	28
-----------	----

ローンサービスセンター	30
-------------	----

環境保全活動	32
--------	----

社会貢献活動	34
--------	----

十六銀行の概要

役員	38
----	----

組織	39
----	----

店舗ネットワーク	40
----------	----

店舗外キャッシュコーナー一覧	44
----------------	----

各種お問い合わせ先／手数料	46
---------------	----

主要な業務	48
-------	----



行章



「十」が6個で「十六」銀行を意味するとともに、「十」の字を人間模様と考え、全職員が手をつなぎ、和(輪)を誓い心をつ一つにして前進することを示しています。

当行の概要

創業	明治10年10月	資本金	368億円
本店所在地	岐阜市	従業員数	3,441名
営業拠点数		預金等残高	5兆1,575億円
本店	146か所	※譲渡性預金含む	
出張所	11か所	貸出金残高	3兆6,573億円
ローンサービスセンター	19か所		
海外駐在員事務所	2か所(香港・上海)		
店舗外ATM	225か所		

(平成25年3月31日現在)

全役職員が一致協力し、合併効果を早期に実現するとともに、

「新・十六銀行」としての 企業価値の向上をはかります

平素より十六銀行をご利用、お引き立ていただき、誠にありがとうございます。

ここに、当行の営業の概況や平成25年3月期決算の状況を皆さまにご理解いただくため、ディスクロージャー誌を発刊いたしました。

金融機関を取り巻く環境をみますと、景気に持ち直しの動きがみられるものの、資金需要回復の足取りは重く、低金利の長期化や競争の激化等も相俟って、依然として厳しい収益環境が続いており、収益力の強化が重要な課題となっております。また、新たな自己資本規制となりますバーゼルⅢの適用を控えるなか、健全性を一層向上させ、お客さまからの信頼を揺るぎないものとしていくことが求められています。

こうしたなか、当行は岐阜銀行と合併し、計画どおり、店舗統合とシステム統合を同時に実施するなかで、新しい「十六銀行」としてスタートすることができました。

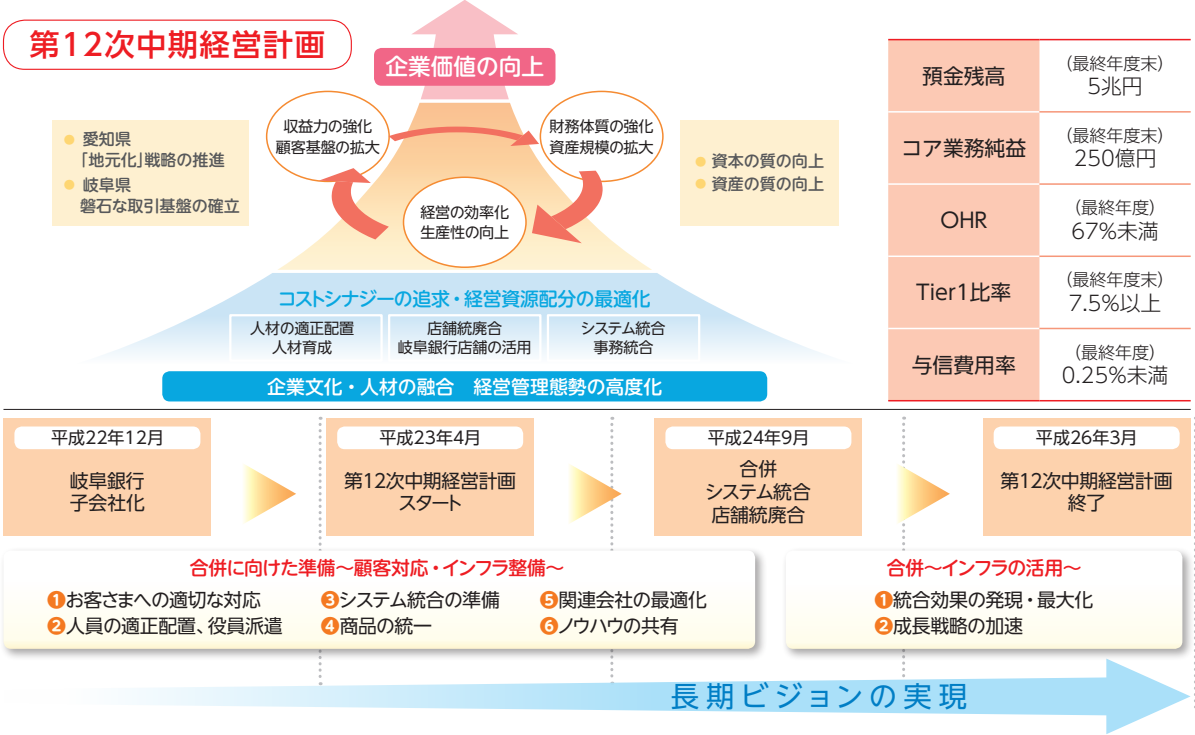
平成25年度は、岐阜銀行との合併を踏まえて策定した「第12次中期経営計画～輝かしい明日へのテイクオフ～」の仕上げの一年であり、収益力の強化、コンプライアンスの徹底および経営基盤の強化に取り組むなかで、計画目標の達成に向け全力を傾注してまいり所存であります。とりわけ、お客さまからの信頼の根幹となるコンプライアンスについては、すべての業務の基礎であることを確認し、全職員が倫理観を高め、内部統制・コンプライアンス態勢のさらなる強化をはかってまいります。

皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成25年7月

取締役頭取 **堀江博海**

第12次中期経営計画



預金残高	(最終年度末) 5兆円
コア業務純益	(最終年度末) 250億円
OHR	(最終年度) 67%未満
Tier1比率	(最終年度末) 7.5%以上
与信費用率	(最終年度) 0.25%未満

基本戦略

本経営計画における次の基本戦略を断行し、当行グループを取り巻く課題に適切に対処してまいります。

経営基盤の強化

合併後の成長戦略の実践に向けて、収益力の強化に基づく中核的自己資本の充実とリスクに見合った十分な保全・引当の確保に努めることで、資本の内容の充実と資産の健全性の向上により、磐石な経営基盤の構築に取り組んでまいります。

合併後を見据えた愛知県・岐阜県戦略の推進

マーケットに応じたチャンネルの展開、お客さまのニーズに則した商品・サービスの拡充等により、お客さまとのリレーションシップをさらに深化させ、メインバンクとしての地位確立に取り組んでまいります。

愛知県におきましては、「地元化」に向けて、新たなお客さまとの取引拡大をはかってまいりますとともに、リテールへの取組み強化や新たなチャンネルの設置など積極的な営業活動を展開してまいります。

岐阜県におきましては、磐石な取引基盤の確立に向けて、既存のお客さまとの取引深耕をはかってまいりますとともに、より利用しやすいチャンネルを整備してまいります。

コストシナジーの早期発現・最大化

岐阜銀行との合併時に、システムおよび事務の統合を行うと同時に店舗統廃合を計画どおり実施した結果、当初想定していたコストシナジーの早期発現を果たしました。今後は、合併により創出された経営資源を活用することにより、統合効果の最大化をはかってまいります。

経営管理態勢の高度化

金融環境の変化に柔軟に対応できるよう各種リスク管理態勢を強化するとともに、お客さまからの信頼の基礎となる法令遵守・顧客保護等管理態勢の一層の充実をはかるなど、経営管理態勢の高度化に努めてまいります。

企業文化・人材の融合

当行・岐阜銀行両行の文化・風土の融合に努め、行員が切磋琢磨し、より高いモラルのもとで金融サービスを提供できる体制を構築してまいります。

地域密着型金融の推進、金融の円滑化

地域金融機関としての責務を果たすべく、地域密着型金融の取組みを経営の柱として位置づけ、地域に根ざした経営を実践すると同時に、お客さまの状況に応じた適切かつ積極的な金融仲介機能の発揮に努め、金融の円滑化に取り組んでまいります。

事業の概況

経営環境

当期のわが国経済は、米国向け輸出の増加と、エコカー補助金による政策効果を背景とした自動車生産の好調や震災復興需要による下支えなどから、景気回復過程をたどりました。後半にかけ、欧州債務危機をきっかけとした中国など新興国経済の減速に加えて日中関係の悪化の影響もあり、弱い動きがみられましたが、安倍政権の経済政策「アベノミクス」による円安・株高を受け、景気回復期待が高まりました。

当行の主要な営業基盤である岐阜・愛知両県におきましても、主要産業である自動車関連を中心に生産は増加しており、期の後半にかけ増勢は鈍化したものの、全国同様の明るい兆しがみられました。

また、当行におきましては、平成24年9月18日に連結子会社である株式会社岐阜銀行(以下「岐阜銀行」という。)を吸収合併いたしました。

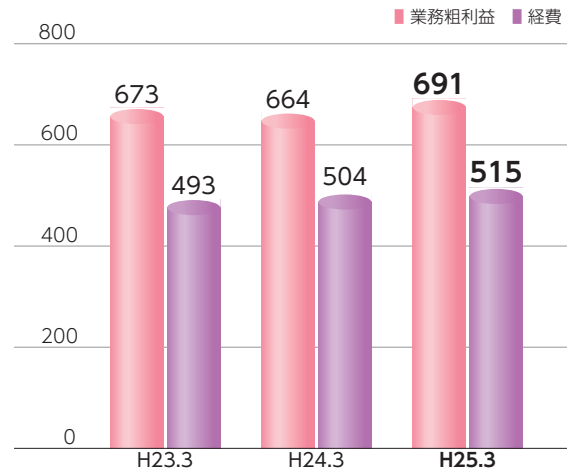
このような環境下、当期の業績は、次のとおりとなりました。

損益の状況

資金の効率的な運用・調達、役務取引の増強ならびに経営全般にわたる合理化の推進により、収益力の強化に努めました。経常利益は与信関係費用が増加したことから前期比55億円減少し109億円となり、当期純利益は岐阜銀行との合併に伴い特別利益が増加したほか法人税等が減少したことなどから、前期比154億円増加し238億円となりました。

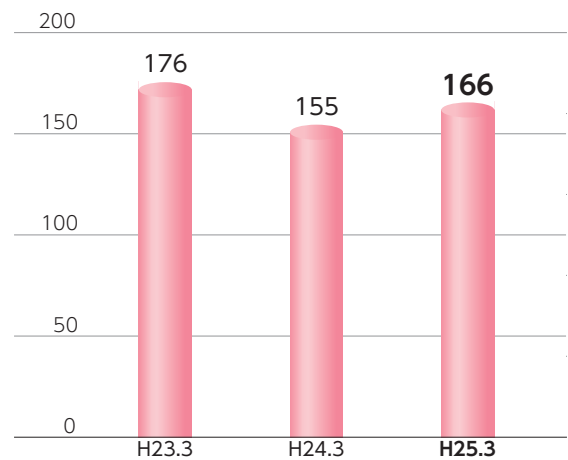
業務粗利益・経費

(単位：億円)



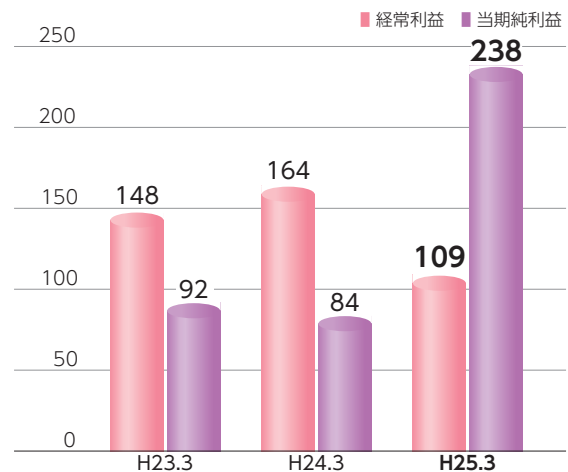
コア業務純益

(単位：億円)



経常利益・当期純利益

(単位：億円)



用語説明

業務粗利益	資金利益・役務取引等利益・その他業務利益を合計したものです。
コア業務純益	一般企業の営業利益に相当する業務純益から、一般貸倒引当金繰入額および国債等債券損益を除いて算出され、銀行の本来業務から得られる利益をより正確に表す指標です。
経常利益	業務純益に株式の売却損益・償却および不良債権処理に要した費用等を加減したものです。
当期純利益	経常利益に特別損益および税金等を加減した最終的な利益です。

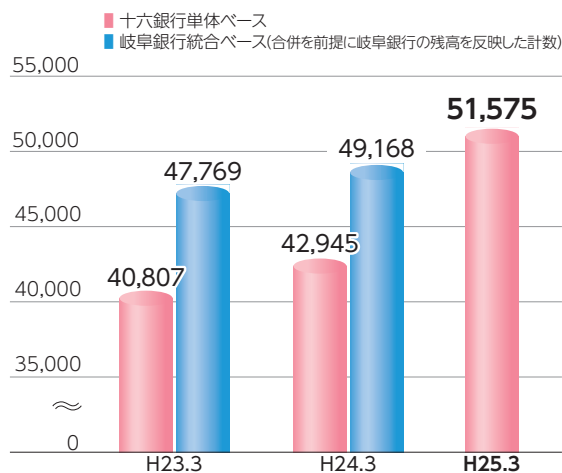
預金等・貸出金

預金等

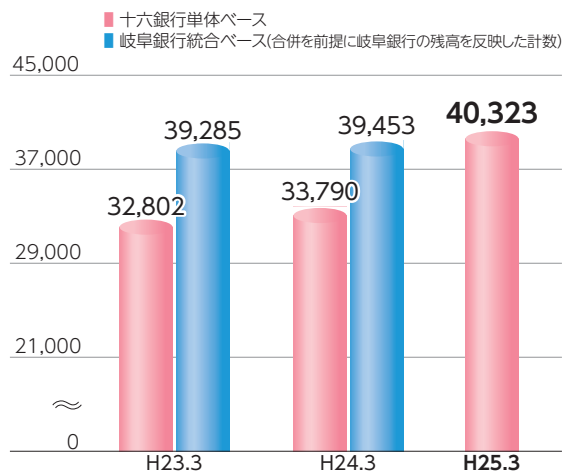
キャンペーン等の各種営業施策を通じ、低コストかつ長期安定的な資金の調達に努めるとともに、資産運用ニーズの高まりや多様化に的確にお応えするため、個人を中心に投資信託、公共債、年金・終身保険等投資型商品の増強に努めました。この結果、平成25年3月末の預金等残高は前期比8,630億円増加し5兆1,575億円となり、個人預り資産残高は、前期比6,533億円増加し4兆323億円となりました。

預金等残高

(単位：億円)



個人預り資産残高(預金等+投資信託+公共債+年金保険等) (単位：億円)



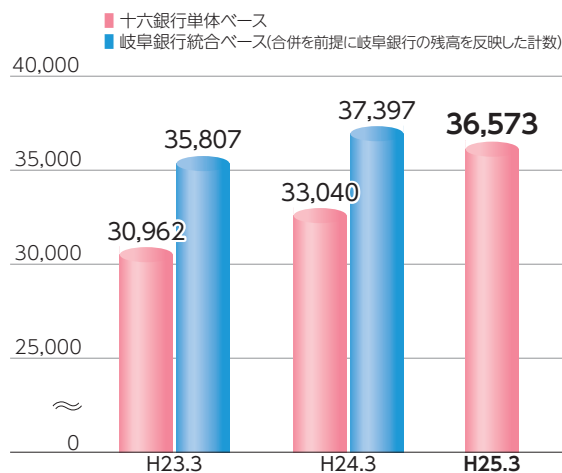
※預金等には譲渡性預金を含みます。

貸出金

地元企業の資金需要に積極的にお応えするとともに、住宅ローンを中心とする個人向け融資や地方公共団体向け融資の取扱いに努めました。この結果、平成25年3月末の貸出金残高は、前期比3,533億円増加し3兆6,573億円となり、住宅ローンを含む消費者ローン残高は、前期比2,240億円増加し1兆1,732億円となりました。

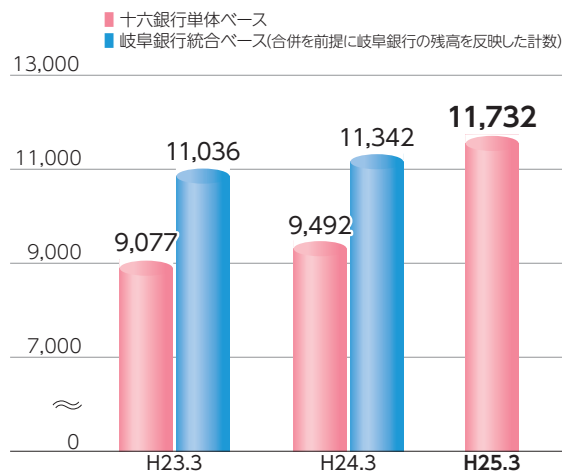
貸出金残高

(単位：億円)



消費者ローン残高

(単位：億円)



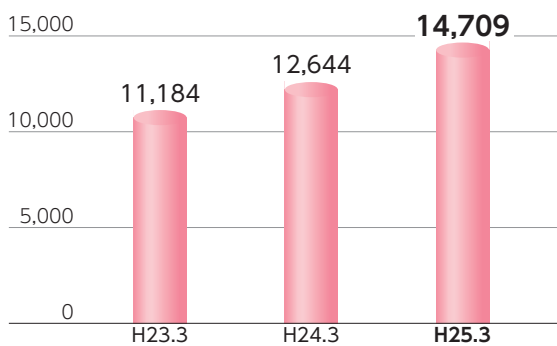
■ 有価証券の状況

国債、地方債等の引受、購入のほか、相場環境を注視しつつ、資金の効率的運用のための債券等の売買を行いました。この結果、平成25年3月末の有価証券残高は、前期比2,065億円増加し1兆4,709億円となりました。

なお、金融商品会計に基づき時価評価を実施していますが、評価益と評価損を通算した評価損益は+689億円となりました。

有価証券残高

(単位：億円)



有価証券の評価損益(単体) (平成25年3月31日現在) (単位：億円)

	評価損益	評価益	評価損
株 式	343	377	33
債 券	305	307	2
そ の 他	40	44	3
合 計	689	729	40

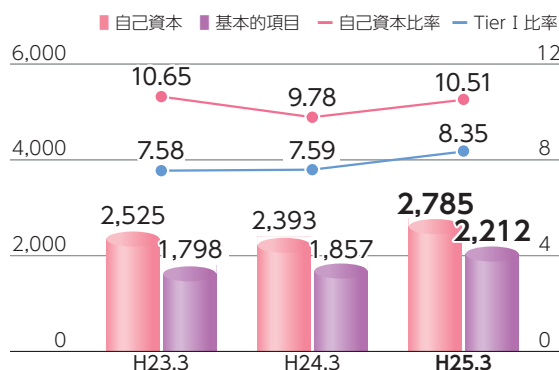
(注)時価は、期末日における市場価格等に基づいています。

■ 自己資本比率

平成25年3月末の自己資本比率は単体で10.51%、連結で11.27%となり、国内基準の4%を大幅に上回っています。また、自己資本比率のうち基本的項目(TierI)の比率は、単体で8.35%、連結で9.13%となりました。

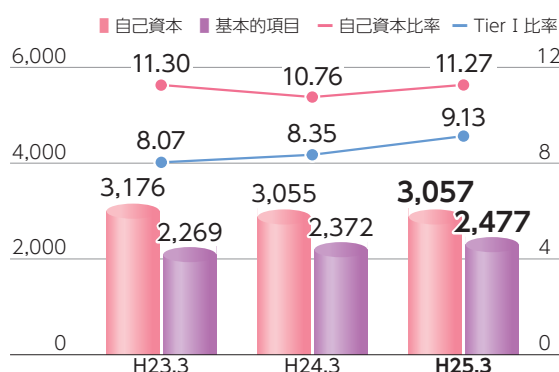
単体自己資本比率

(単位：億円、%)



連結自己資本比率

(単位：億円、%)



「自己資本比率」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

用語説明

自己資本比率	銀行の健全性を示す最も重要な指標のひとつで、自己資本比率が高いほど健全性は高いといえます。なお、国内基準では4%以上を維持することが求められています。
基本的項目(Tier I)	資本金・資本剰余金・利益剰余金などで構成されます。

■ 配当政策

利益配分につきましては、金融取引を巡るリスクが多様化するなかにあつて財務体質の一層の向上に留意しつつ、安定的な配当を継続して実施することを基本方針としています。この基本方針に基づき、当期の期末配当金を3円50銭とし、中間配当金3円50銭と合わせ、年間配当金は7円となります。

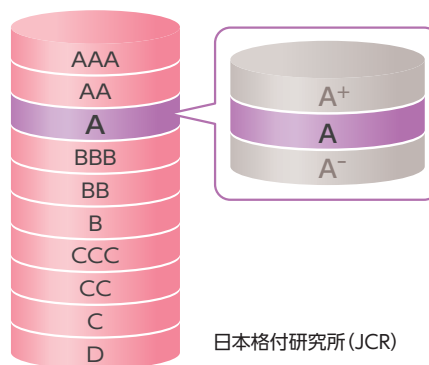
なお、内部留保金につきましては、強固な経営体質の構築と競争力の維持向上をはかるため有効に活用してまいります。

■ 格付け

格付けとは、企業が発行する債券等の元金金が約定どおりに支払われるか、あるいは企業そのものの健全度・信用度を簡単な記号で表したもので、第三者である格付機関が公正な立場から格付けを行います。

当行は、日本格付研究所(JCR)から「A」格付けを取得しています。

格付け(平成25年3月31日現在)



■ 連結の業績

当行は、平成24年9月18日に連結子会社である岐阜銀行を吸収合併いたしました。

このような環境下、当期の連結業績は、次のとおりとなりました。なお、岐阜銀行との合併に伴い、当期より、報告セグメントとして記載する事業セグメントの区分を一部変更しており、当期の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

銀行業におきましては、経常収益は、貸出金利息の減少により資金運用収益が減少したことに加え、有価証券関係収益が減少したことなどから、前期比116億70百万円減少し911億85百万円、経常費用は、預金利息の減少により資金調達費用が減少したことに加え、有価証券関係損失が減少したことなどから、前期比18億62百万円減少し808億67百万円となり、経常利益は前期比98億8百万円減少し103億18百万円となりました。

リース業におきましては、経常収益は前期比8億23百万円減少し207億18百万円、経常費用は前期比6億22百万円減少し191億75百万円となり、経

常利益は前期比2億円減少し15億43百万円となりました。

クレジットカード業、信用保証業等のその他におきましては、経常収益は前期比17百万円減少し55億2百万円、経常費用は前期比18百万円減少し37億20百万円となり、経常利益は前期比2百万円増加し17億82百万円となりました。

この結果、グループ全体での当期の経常収益は前期比124億54百万円減少し1,158億円、経常費用は前期比24億44百万円減少し1,021億90百万円となり、経常利益は前期比100億11百万円減少し136億9百万円となりました。

また、当期純利益は、岐阜銀行との合併に伴い、負ののれん発生益を特別利益として計上したことに加え、岐阜銀行から承継した一時差異等に係る繰延税金資産の計上により法人税等が減少したことなどから、前期比112億40百万円増加し231億81百万円となりました。

■ 連結キャッシュ・フローの状況

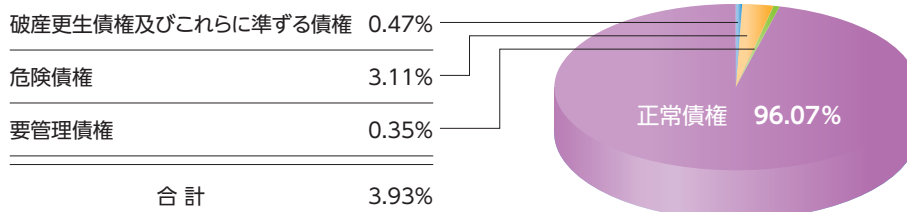
当期における営業活動によるキャッシュ・フローは、預金等が増加したことなどから前期比876億22百万円増加し1,938億57百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の償還による収入が増加したことなどから前期比1,681億60百万円増加し254億39百万円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、劣後特約付社債の発行によ

る収入が増加したことなどから前期比46億98百万円増加し△170億26百万円となりました。この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、当期中に2,022億95百万円増加し3,280億29百万円となりました。

不良債権比率

不良債権比率は、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」が0.47%、「危険債権」が3.11%、「要管理債権」が0.35%で、合計3.93%となり、前期比0.40ポイント上昇しました。

不良債権比率

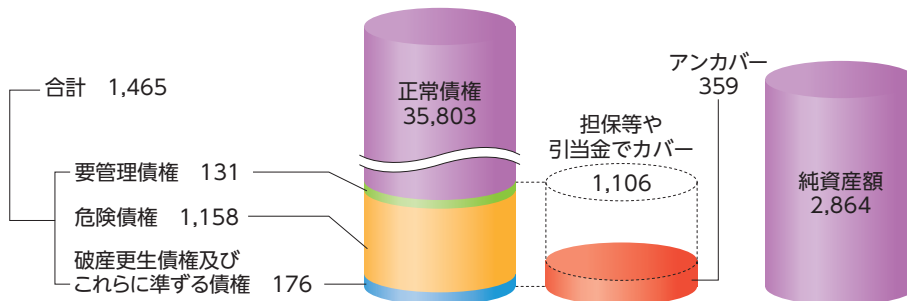


不良債権に対する備え

金融再生法に基づく正常債権以外の債権は1,465億円となっていますが、その75.4%(1,106億円)が担保等や引当金でカバーされています。残りの24.6%(359億円)については、お取引先の経営状態から、直ちに引当を要するものではありませんが、将来の貸倒に対しても、当行の純資産の部合計額は2,864億円あり、これに与える影響は軽微です。

金融再生法に基づく開示額

(単位：億円)



用語説明

破産更生債権及びこれらに準ずる債権	破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権
危険債権	債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収および利息の受取りができない可能性の高い債権
要管理債権	「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」を除く、3ヵ月以上延滞債権および貸出条件緩和債権
正常債権	債務者の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外のものに区分される債権

■ 不良債権の状況

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(金融再生法)」に基づく貸出金等の資産の査定結果は、下表のとおりです。

金融再生法に基づく資産の査定(単体) (平成25年3月31日現在) (単位:億円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高 (A)	176	1,158	131	35,803	37,269
担保等の保全額 (B)	73	666	47		
引当額 (C)	102	209	8		
(B + C) = (D)	176	875	55		
カバー率	100.0%	75.6%	41.6%		

(注) 1. 単位未満四捨五入
2. 「金融再生法に基づく資産の査定」には、「貸出金」のほか、「支払承諾見返」、「自行保証付私募債」、「未取利息」、「仮払金」等を含みます。
3. カバー率=(D)÷(A)×100

■ 不良債権の状況(連結)

金融再生法に準拠した貸出金等の資産の査定結果は、下表のとおりです。

金融再生法に基づく資産の査定(連結) (平成25年3月31日現在) (単位:億円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	正常債権	合計
貸出金等の残高 (A)	195	1,168	131	36,270	37,764
担保等の保全額 (B)	72	647	47		
引当額 (C)	123	214	8		
(B + C) = (D)	195	861	55		
カバー率	100.0%	73.7%	41.6%		

(注) 1. 単位未満四捨五入
2. 「金融再生法に準拠した資産の査定(連結)」には、連結子会社の「貸出金」等のほか、「カード債権」、「リース・割賦債権」、「求償債権」等を含みます。
3. カバー率=(D)÷(A)×100

☀ コーポレート・ガバナンス

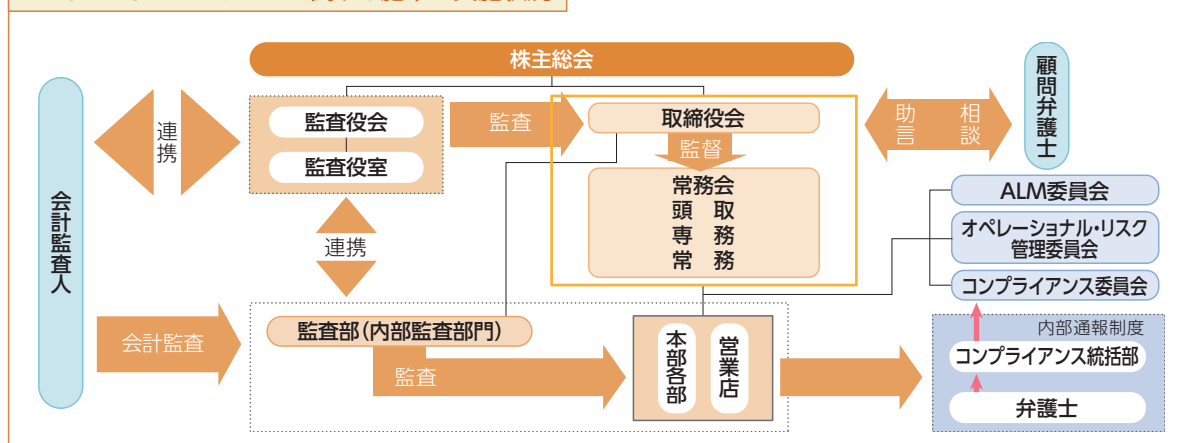
■ コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当行では、あらゆる面での健全性に対する信頼の確保が金融機関経営において欠くことのできない要件であると考えております。このための基礎となるのが、経営上の組織体制やその仕組みであり、これを整備しコーポレート・ガバナンスの充実をはかることは、最も重要な課題のひとつであると位置づけています。

なお、会社法施行に伴い、当行は、平成18年5

月24日に開催された取締役会において「内部統制システム構築に関する基本方針」を制定し、平成19年9月20日、平成21年2月26日および平成23年9月21日にそれぞれ開催された取締役会においてその一部改正を決議するなど、業務の適正を確保する体制の整備および継続的な改善に努めております。かかる「基本方針」に則り、コーポレート・ガバナンスの充実に向けた取組みを推進してまいります。

コーポレート・ガバナンスに関する施策の実施状況



取締役会は、取締役11名で構成され、法令で定められた事項および経営に関する重要事項について協議決定し、取締役の職務の執行を監督しております。常務会は、取締役会から権限委譲を受け、取締役頭取、専務取締役および常務取締役が、日常業務運営における重要事項について迅速な意思決定を可能とする体制としております。

また、監査役会は社外監査役2名を含む4名の監査役(4名のうち2名は常勤監査役)で構成しておりますほか、監査役の業務を補助するため、監査役室を設けており、経営の業務執行に対する客観的な監視・監査機能の確保をはかっております。

監査部において内部監査を実施するとともに、年1回以上、内部管理体制の整備・運用状況に関する外部からの意見を求めており、その客観的な評価をもとに、内部管理体制の充実に努めております。また、コンプライアンス態勢をより強化するため、「内部通報制度」を設けており、社外の弁護士を通報先とするなど、本制度の実効性確保に努めております。

リスク管理体制につきましては、「ALM委員会」、「オペレーショナル・リスク管理委員会」、「コンプライアンス委員会」を設置のうえ、定例的かつ必要に応じ随時会議を開催し、業務運営状況の適切性をレビューするとともに、不測の事態が発生することのないようリスク管理に努めております。当期におきましては、ALM委員会およびコンプライアンス委員会を毎月1回以上開催しております。また、オペレーショナル・リスクに対する内部管理体制の強化を目的として、平成25年5月からオペレーショナル・リスク管理委員会を設置しております。加えて3名の弁護士と顧問契約を結び、法律に関する相談のほか、必要に応じ各種のリーガルチェックを受けております。

会計監査は、有限責任監査法人トーマツに依頼し(平成25年6月末現在)、適切な情報開示に基づく正確な監査を受けております。

今後につきましても、一層コーポレート・ガバナンスの充実に努め、行動・財務両面での健全性向上に努めてまいります。

☀ 内部統制システム構築に関する基本方針

当行では、以下に記載する基本方針に基づき、内部統制システムの整備に取り組んでおります。

1. 取締役の職務の執行が法令および「定款」に適合することを確保するための体制

当行は「基本方針」において、「金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕すること」、「広い視野に立ち、つねに合理性を貫き堅実な経営により発展をはかること」を定めている。

取締役はこれを履行・実践するため、「倫理規程」、「コンプライアンス方針」をはじめとする各種の規程を定め、これらの規程に則って経営にあたることにより、法令および「定款」を遵守する。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力とは断固として対決し、関係を遮断するための態勢を整備する。
2. 取締役の職務の執行に係る情報の保存および管理に関する体制

業務の執行状況の効率的な検証を確保するため、職務の執行に係る情報・文書（含、電磁的記録）の取扱いに関する規程を定め、実施・管理するとともに、必要に応じて、かかる規程の遵守状況を検査し、見直しを行う。

また、取締役および監査役が、必要な時にこれらの情報・文書等を閲覧することができる体制を確保する。
3. 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
 - (1) リスク管理を経営の健全性・安全性を確保するための重要な業務と位置づけ、「統合的リスク管理方針」をはじめとする各種リスクに関する規程を定め、これに従って、適切にリスクの計測および評価ならびにリスク管理態勢の改善を行う。主要なリスクについては、定期的に第三者による外部評価を取得し、不断にその改善をはかる。
 - (2) リスクを統括する部署を定めるとともに、リスクごとに主管する部署を明確化し、リスク管理の実効性を確保する。また、リスク統括部署の担当取締役を委員長とするALM委員会等の組織体制を整備し、リスクの状況およびその管理状況については、定期的にまたは必要に応じて随時取締役会に報告または付議する。
 - (3) 管理すべきリスクは次のとおりとし、新たに認識したリスクについては、取締役会においてすみやかに対応する部署を定める。
 - ①信用リスク、②市場リスク、③流動性リスク、④オペレーショナルリスク、⑤その他経営に重大な影響を与えるリスク
4. 取締役の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
 - (1) 職務の執行は、「基本方針」および「行動指針」を機軸とし、中期経営計画およびこれに基づく半期ごとの経営方針等を策定して行う。
 - (2) これらの計画等の進捗状況は、適時に取締役会に報告し、必要に応じて所要の対応を行う。
 - (3) 取締役会に付議すべき事項については、「取締役会規程」等により明確化するとともに、十分な検討を確保するため、重要事項については、必要に応じて、役付取締役で構成する常務会の協議を経るものとする。また、「業務決裁権限規程」等において、業務の重要性等に応じて下位者に対する適切な権限委譲を定め、取締役の職務の執行の効率化をはかることとする。
5. 使用人の職務の執行が法令および「定款」に適合することを確保するための体制
 - (1) 当行は法令等遵守を業務の最重要事項の一つに位置づけ、「倫理規程」および「コンプライアンス方針」等の規程を定めるとともに、統括管理する部署を設ける。また、当該統括部署を担当する取締役を委員長とするコンプライアンス委員会を組織し、コンプライアンスに係る諸問題への対応にあたる。
 - (2) 法令違反その他のコンプライアンスに関する事項についての社内報告体制および社外の弁護士を直接の情報受領者とする内部通報制度を整備し、法令違反等の早期発見・未然防止に努める。
6. 当該株式会社ならびにその親会社および子会社からなる企業集団における業務の適正を確保するための体制
 - (1) 当行を中核とする企業集団における適正な業務運営を確保するため、子会社との間で内部監査契約を締結し、当行の内部監査部門が業務監査を行う。子会社の非常勤監査役に役職員を就任させるなど子会社の取締役会への出席等を通じて、当該子会社における業務の状況を監査する。
 - (2) 当行と子会社との間における不適切な取引等を防止するため、当行取締役と子会社の社長との間で半期に1回以上意見交換を行う。
 - (3) 子会社等との取引等にあたっては、取引条件等がアームズ・レングス・ルールに抵触しないか検証する。
 - (4) 内部通報制度を当行および子会社全体での制度とし、子会社等の職員等からの通報・相談も可能とする体制とする。
 - (5) 当行を中核とする企業集団における財務報告の信頼性を確保するための態勢を整備する。
7. 監査役がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人に関する事項

監査役は、その職務を補助するため、監査役室を設け、適切な人員1名以上を専任の使用人として配置する。当該業務にあたる者の職位、資質、陣容については、監査役会の意見を聴取して決定する。
8. 上記使用人の取締役からの独立性に関する事項

監査役は、その職務を補助すべき使用人の任命・異動・考課等については、監査役会の同意を必要とする。
9. 取締役および使用人が監査役に報告するための体制その他監査役への報告に対する体制

監査役は、監査役会および各監査役の要請に応じて、必要な報告および情報提供を行うこととする。この報告・情報提供に係る主なものは次のとおりとする。

 - ① 当行の内部統制システム構築に関する部門の活動状況
 - ② 当行の子会社等の活動状況
 - ③ 当行および当行の子会社等に著しい損害を及ぼすおそれのある事項
 - ④ 当行の重要な会計方針、会計基準およびその変更
 - ⑤ 業績および業績見込の発表内容、重要開示書類の内容
 - ⑥ 重大な法令違反等
 - ⑦ 内部通報制度の運用および通報の内容
 - ⑧ 稟議書等および主要な会議・委員会等の議事録の回付
 - ⑨ その他監査役が必要と認めた事項
10. その他監査役が監査が実効的に行われることを確保するための体制

代表取締役は、監査役と定期的な会合をもち、経営上の諸問題や監査役監査の環境整備の状況等について意見交換を行い、監査の実効性が確保できるよう協力する。

☀️ コンプライアンス態勢

■ コンプライアンス態勢の充実に向けて

当行は信用を生命とする金融機関として、高い企業倫理の構築と遵法精神の徹底により、社会からゆるぎない信頼を得ていくことを経営の最重要課題のひとつと位置づけ、法令等遵守に努めています。

■ 法務室の設置

コンプライアンス態勢の充実に向け、平成24年4月、コンプライアンス統括部内に新しく法務室を設置しました。法務室の設置により、これまで以上に社会からの要請に適確に対応できる態勢としております。

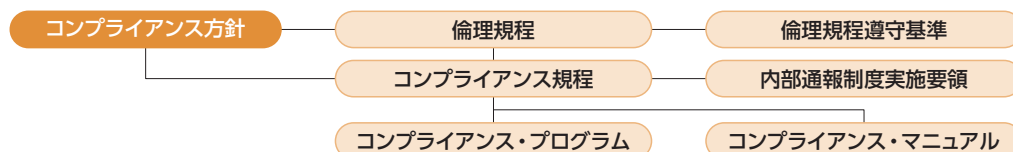
■ コンプライアンス重視の企業風土の確立

第12次中期経営計画におきましても、コンプライアンスの方針として「高い企業倫理と遵法精神による社会からのゆるぎない信頼の獲得」「コンプライアンス意識の醸成」「コンプライアンス態勢の更なる高度化」を掲げて、一層のコンプライアンス態勢強化に努めています。

組織体制

コンプライアンス委員会	コンプライアンス統括部担当常務役員を委員長とし、関連各部の部長で構成。コンプライアンスに関する諸問題を検討・審議し、必要な対応を指示。
コンプライアンス統括部	コンプライアンスの統括部署として、コンプライアンス・プログラムを推進するほか、コンプライアンス委員会の事務局を務める。
監査部	監査等において、各部署のコンプライアンスの状況を定期的に監査する。
各部署	各部署にコンプライアンス担当者を任命。コンプライアンス担当者は、日常的に各部署のコンプライアンス状況をチェックする。

規程体系



■ 更なるコンプライアンスの充実を目指して～知識・意識向上への取組み

当行では、これまで構築してきたコンプライアンス態勢の一層の充実を目指し、年度毎にコンプライアンス・プログラムを策定し、実践しています。

具体的には、各部署において毎月コンプライアンス勉強会を開催し、法令等に関する知識の涵養と意識の向上に努めています。また、各種研修においてもコンプライアンスに関するカリキュラムを設け、行員のコンプライアンスに関する知識と意識の向上に努めています。

さらに、定期的に各部署の業務内容に応じたコン

プライアンスに関する自己チェックを行うなどコンプライアンス重視の企業風土の定着に努めています。

また、職員相互の牽制機能の向上および情報の早期吸い上げによるコンプライアンス違反の自立的解決を目的として、外部の弁護士を通報・相談窓口に加えるなど内部通報体制の充実・整備をはかっております。

当行は、皆さまの信頼にお応えし、高い公共性を有する金融機関としての使命を全うするため、今後ともコンプライアンス態勢の一層の充実をはかってまいります。

☀️ 顧客保護等管理態勢

当行は、平成19年9月に顧客保護等管理に向けた体制の整備・確立のため「顧客保護等管理方針」を定めました。従来のコンプライアンスやリスク管理の一環として実践してきた内容を改めて方針とすることにより、お客さま本位の経営に対する取組みの充実に努めています。同方針では、

- ① お客さまに対する商品・サービス等の適切な説明および情報提供
- ② お客さまからの要望・相談・問い合わせや苦情等への適切な対処
- ③ お客さまに関する情報の適切な管理
- ④ 外部委託業務の適切な管理
- ⑤ お客さまの利益が不当に害されることのないよう利益相反の適切な管理

により、お客さまの保護および利便の向上をはかることを目的としています。

■ 情報セキュリティ・お客さまの情報管理

当行は、事業活動を遂行していくうえで、お客さま情報の安全管理が最重要課題のひとつであると認識しています。

お客さまの情報については、外部への漏洩や、紛失、改ざんおよび災害による消失等のさまざまなリスクを十分認識したうえで、こうした脅威から保護するため、「情報セキュリティ管理規程」を制定するとともに、「個人情報保護宣言(プライバシー・ポリシー)」を対外的に宣言しています。

上記規程に基づき、本部に情報管理最高責任者、

各部門にそれぞれ情報管理者を置き、所属従業員に対する教育、安全対策の徹底をはかるなど、お客さまの情報の厳正な取扱いと管理の実践に努めています。さらに、お客さまの情報漏洩防止の最大の安全管理措置は従業員に対する教育であることから、研修計画に基づき情報管理の研修を実施しています。

当行は、お客さまの情報の保護・安全管理が「信用」の源泉であることを自覚し、今後とも万全な情報管理に努めます。

☀️ リスク管理態勢

■ リスク管理態勢の充実に向けて

金融機関が抱えるリスクは複雑化・多様化しており、リスク管理の重要性はますます高まっています。当行では、リスク管理を経営の健全性、安全性を確保するための重要な業務と位置づけ、第12次中期経営計画に「リスク管理の基本方針」を定めてリスク管理に取り組むとともに、さまざまなリスクに的確かつ迅速に対応するため、「統合的リスク管理方針」を始め各種リスク管理に関する方針および規程を定めています。

また、リスクを統括管理するためリスク統括部を設

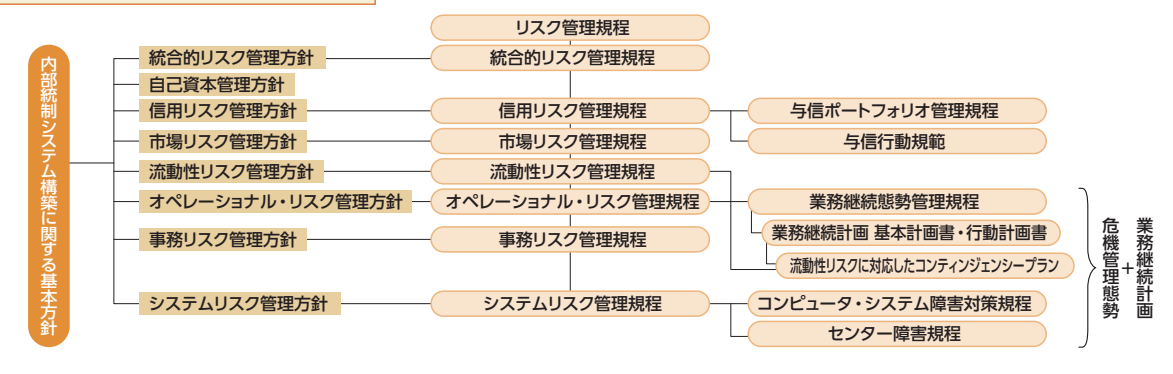
置するとともに、「方針の策定(Plan)→内部規程・組織体制の整備(Do)→態勢整備の結果の評価(Check)→改善活動の実施(Action)」というPDCAサイクルの実践を通してリスク管理態勢の充実に努めています。

さらに、被監査部門(本部、営業店、連結対象子会社)を対象にして、被監査部門から独立した監査部による定期的・計画的な内部監査を実施することで、リスク管理態勢が有効に機能していることを検証しています。

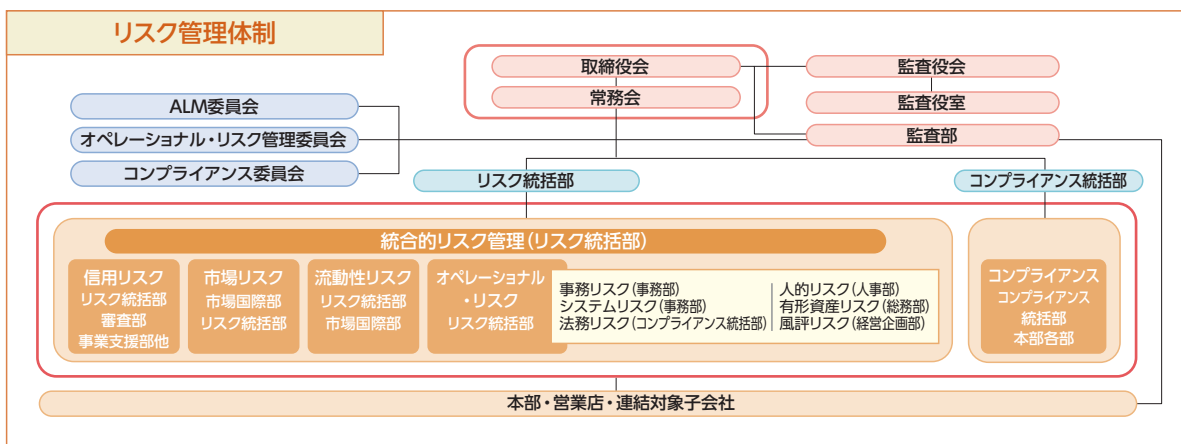
リスク管理の基本方針(第12次中期経営計画)

- リスク管理態勢
 - 1 経営体力に応じたリスクテイクのための適切なコントロールの実施
 - 2 的確なリスクテイクを担保するリスク分析能力の向上
 - 3 自己資本規制に対応したリスク管理態勢の構築
 - 4 信用リスク管理の強化

リスク管理態勢の方針および規程



リスク管理体制



1 統括的リスク管理

当行では「統括的リスク管理方針」および「統括的リスク管理規程」を定め、統括的リスク管理態勢を構築しています。

さまざまなリスクを個別に管理するだけでなく、さらに一歩進んで、統計的手法により計量化し、TierIを基本とした配分可能資本の範囲にリスク量が収まるようにコントロールすることで、経営の健全性の確保を目指した統括リスク管理を実施しています。具体的には半期毎の業務計画や市場変動率の予想をもとに、VaR(バリュー・アット・リスク)等をベースに信用リスク、市場リスク、オペレーショナル・リスクについてリスク資本を配分し、各業務部門はリスク資本の範囲内でリターン獲得とリスクのコントロールに努めています。また、与信集中リスク、銀行勘定の金利リスクについても自己資本対比で評価・管理を実施しています。

これら統括的リスクの状況は、毎月開催されるALM委員会において審議され、さらに取締役会へ報告されることで、必要な施策を機動的に実施する体制としています。

*VaR(バリュー・アット・リスク)保有ポジションの将来一定期間の最大損失額を過去の実績から統計的手法を用いて算出したもの。信頼水準99%、データ観測期間1年、保有期間は取引種類に応じて10日~1年を使用。

2 信用リスク管理

信用リスクとは、与信先の信用状態の低下により、保有している資産の回収可能性が低下し、損失を被るリスクをいいます。当行が保有する資産の信用リスクの変化に適切に対応し、経営の健全性維持および安定した収益を確保することを目的に「信用リスク管理方針」や「信用リスク管理規程」等の各種規程を定め、適切に管理しています。

与信先の信用状態や債務履行の確実性を客観的に把握するため、「信用格付」を適時実施し、この結果を信用リスク管理に反映させています。具体的には、「信用格付」をもとに自己査定および貸倒引当金の計上や貸倒償却を行い、資産の健全性の確保に努めています。

「信用格付」をもとに信用リスク量を定量化し、特定の与信先や特定の業種への与信集中を排除し、信用コストに見合う収益の確保に努めることで、与信ポートフォリオの改善に努めています。

貸出審査については、審査部門を営業推進と明確に分離して、業種別貸出審査体制のもと厳正な審査・管理を行うとともに、個別案件審査にあたっては、資金使途・事業収支計画・投資効果等を検証し、返済財源や計画の確実性・妥当性を十分に検討しています。

また、業況が悪化した与信先については、経営改善支援や事業再生支援を行い、信用リスク改善に向けた取り組みを行っています。

③ 市場リスク

市場リスクとは、金利・為替・株価等の市場変動により、当行が損失を被るリスクをいいます。当行はこれら市場リスクについて「市場リスク管理方針」を定め、具体的な対応として「市場リスク管理規程」を定めています。

預貸金の金利リスクや有価証券・デリバティブ等市場リスクについては、リスク統括部が統合管理し、ポジション、評価損益やBPV・VaR等のリスク指標を日次ないし月次で把握・測定しています。さらに資産・負債の総合管理の観点から、ALM委員会を毎月開催して、金利・株価・為替予測をもとに市場リスクを把握し、予見されるリスクへ対応できる体制としています。

市場関連部署においては、取引を実施する部署（フロント）と事務処理を実施する部署（バック）を分離しリスク管理担当者（ミドル）を配置することにより、相互牽制体制を明確にするとともに、半期毎にポジション額、損失限度額、リスク量を定め、厳格な運営管理を行っています。

*BPV（ベース・ポイント・バリュー）イールドカーブが0.01%変化した場合のポジションの評価損益変動額。

④ 流動性リスク

流動性リスクとは、運用と調達の間隔のミスマッチや予期せぬ資金の流出により、必要な資金確保が困難になる、または通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされることにより損失を被るリスク（資金繰りリスク）および市場の混乱等により市場において取引ができなかったり、通常よりも著しく不利な価格での取引を余儀なくされたりすることにより損失を被るリスク（市場流動性リスク）をいいます。当行は、これら流動性リスクに対して「流動性リスク管理方針」および「流動性リスク管理規程」を定め、安定した資金繰りを行うことを第一義としています。また、不測の事態に備えては「流動性リスクに対応したコン

ティンジェンシープラン」を定め、迅速かつ適切に対応できる体制を整備しています。

⑤ オペレーショナル・リスク

オペレーショナル・リスクとは、業務の過程、役職員等の活動もしくはシステムが不適切であること、または外生的な事象により損失を被るリスクをいいます。当行はこれらオペレーショナル・リスクに対して、「オペレーショナル・リスク管理方針」および「オペレーショナル・リスク管理規程」を定めるとともに、事務リスク・システムリスク・法務リスク・人的リスク・有形資産リスク・風評リスクに分類のうえ管理を行っています。

これらの管理状況は定期的にオペレーショナル・リスク管理委員会において審議され、さらに取締役会に報告されることで、必要な施策を実施する体制としています。

なお、オペレーショナル・リスクのうち、主要なリスクである「事務リスク」と「システムリスク」については、それぞれ次のような方針および手続によりリスク管理を行っています。

● 事務リスク

事務リスクとは、役職員等が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより、損失等を被るリスクをいいます。当行は、これら事務リスクに対しては「事務リスク管理方針」および「事務リスク管理規程」を定めて、銀行業務の多様化・複雑化に適応しつつ、お客さまの信頼を維持・向上させていくため、厳正な事務処理に努めています。

● システムリスク

システムリスクとは、コンピュータシステムのダウンまたは誤作動等、システムの不備等により損失を被るリスク、さらにコンピュータが不正に使用されることにより損失を被るリスクをいいます。

当行は、これらシステムリスクに対して「システムリスク管理方針」「システムリスク管理規程」「コンピュータ・システム障害対策規程」および「センター障害規程」を制定し、迅速な障害対応体制の確立に努めています。

さらに、通常のリスク管理だけでは対処できないような危機の発生に備え、平時より危機管理態勢を構築するとともに「業務継続計画」を定め、危機発生時においても重要な業務の継続ができるよう態勢整備に努めています。

当行は、「リスクを統合的に管理することの重要性」を認識し、今後ともリスク管理態勢の高度化に注力していく方針です。

十六銀行の CSR



地域の皆さまとじゅうろく

十六銀行は、岐阜県・愛知県を主要な地盤とする地域金融機関として、地域経済の活性化に積極的に取り組み、豊かで住みよい地域社会の実現に貢献したいと考えています。

金融円滑化に向けた取組みについて

当行は「十六銀行は金融機関としての公共的使命を遂行することによって地域社会に奉仕する」を基本方針として、地域金融の円滑化を最も重要な責務と捉え、お客さまの資金ニーズや借入れ条件の見直しなどのご要望に対して積極的に取り組んでまいりました。

当行では、中小企業等のお客さまや住宅ローンをご利用されているお客さまからの各種ご相談にきめ細やかにお応えできるよう、平成21年12月、本部内に「金融円滑化会議」を設置するなど、行内態勢を整備しました。

平成25年3月末に「中小企業金融円滑化法」の期限が到来しましたが、これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、一層の金融円滑化に向け、金融円滑化に関する基本姿勢を変えることなく、迅速、的確、丁寧な対応に努めてまいります。

金融円滑化に関する 基本方針

- ① ご相談等に対する真摯な対応
- ② 適切な融資審査の実施
- ③ 説明の徹底
- ④ 中小企業・小規模事業者のお客さまからのお申込みへの対応
- ⑤ 住宅ローンをご利用されているお客さまからのお申込みへの対応
- ⑥ ご意見、ご要望および苦情への対応
- ⑦ 条件変更等の実施後のフォロー態勢
- ⑧ 経営実態ならびに成長性および将来性等を適切に見極めるための能力の向上
- ⑨ 金融円滑化管理態勢整備
- ⑩ 行内における周知

地域密着型金融とは

地域密着型金融とは、「金融機関が顧客との間で親密な関係を長く維持することにより顧客に関する情報を蓄積し、この情報を基に貸出等の金融サービスの提供を行うことで展開するビジネスモデル」と定義されています。

地域密着型金融の取組みについて

当行では、地域密着型金融の推進を第12次中期経営計画の基本方針として掲げ、平成24年4月からスタートした「第5次地域密着型金融推進計画」に基づき、「お取引先企業の支援・育成」、「地域経済の活性化」、「地域社会への貢献」に取り組んでおります。

●主な取組み

重点項目 お取引先に対するコンサルティング機能の発揮

具体的な施策

創業・新事業の開拓を目指すお取引先へのサポート

- 平成24年度で8回目となるNOBUNAGA21ニュービジネスプラン助成金の公募を行い、最優秀賞1社、優秀賞2社に助成金を贈呈しました。
- 当行組成の「岐阜県一十六第2号投資事業組合」からの投資を実施し、お取引先の創業・新事業の支援を行いました。

成長段階における更なる飛躍が見込まれるお取引先へのサポート

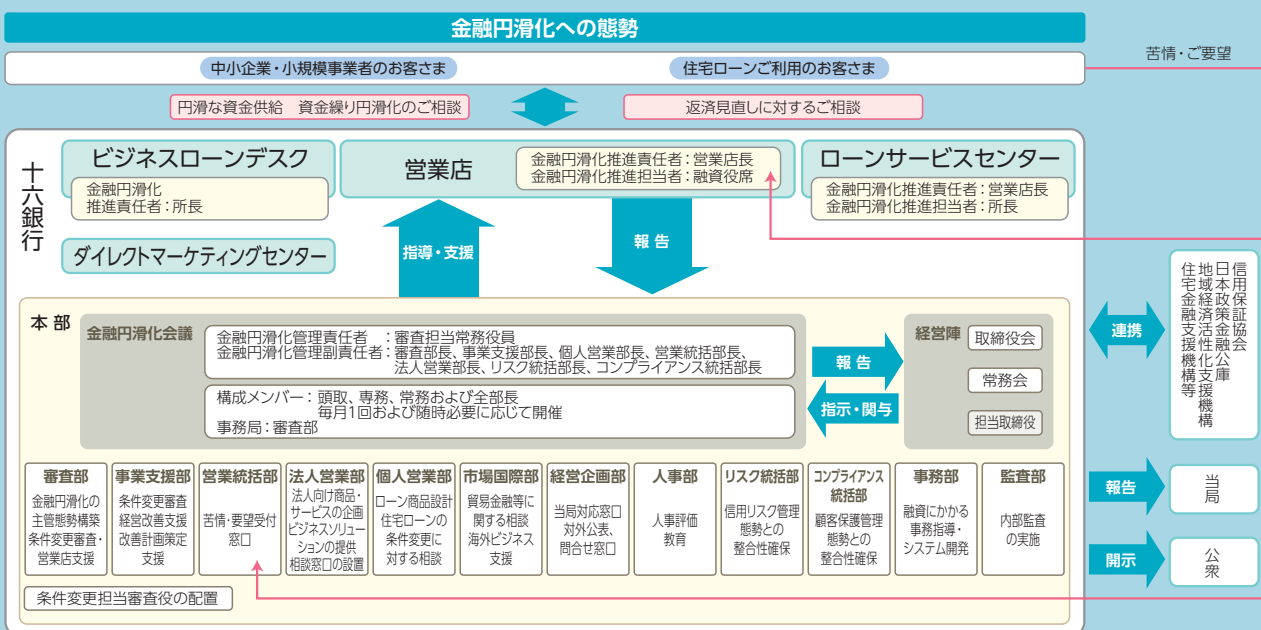
- 海外ビジネスに関心があるお取引先をトータルでサポートする「じゅうろく海外サポート・ネットワークサービス」を開始しました。
- お取引先の海外進出・事業展開を支援するため、「ASEAN・中国海外拠点業務監査セミナー」、「インドネシア進出投資環境セミナー」、「海外戦略支援セミナー」、「ミャンマー投資・進出セミナー」を開催しました。



セミナーの様子



ミャンマー経済視察の様子



※「金融円滑化会議」は、経営陣のもと、審査担当部署および法人・個人の営業推進部署をはじめとする全ての部長からなる会議で、地域の中小企業・小規模事業者および住宅ローンのご利用のお客さまに対する金融の円滑化に適切に対応するため、その取組み状況を検証し具体的な対応策を検討・実施するために創設するものです。

経営改善、事業支援・業種転換が必要とされるお取引先へのサポート

- お取引先が抱える経営課題の解決に向けたコンサルティング機能の充実をはかり、ニーズを発掘し、これに応じた支援を実施しました。
 - ビジネスマッチング 商談件数……………574件
- 経営改善支援取組み対象先316先の経営改善支援に積極的に取り組み、181先について再生計画を策定しました。その結果、19先について債務者区分のランクアップをはかることができました。
- 中小企業再生支援協議会等の外部機関と連携し、お取引先の経営改善支援に取り組みました。
- 岐阜県中小企業診断士協会との連携
- 「中期経営計画策定セミナー」の開催



第9回三行ビジネス商談会の様子



セミナーの様子

事業承継を必要とされるお取引先へのサポート

- 近隣他行と連携し、「中部金融M&Aネットワークセミナー」を開催しました。
- 「オーナー・コンサルティング・デスク」を設置し、お取引先の事業承継ニーズに則したソリューションを提供しました。

重点項目 地域の面的再生への積極的な参画

具体的な施策

- 岐阜県との共催により、農業生産者等の新たな販路開拓支援を目的として、「食と農」をテーマにした「飛騨・美濃フーズマッチングフェアin名古屋2013withぐるなび」を開催しました。(出展社数53社、来場者約600名) [P.24へ](#)
- 「じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催 [P.24へ](#)
- お取引先企業の環境配慮型経営への取組み支援を目的に、「太陽光発電事業化検証セミナー」を開催しました。 [P.24へ](#)

● その他

具体的な施策

学校や地方公共団体と連携して、地元の若年層を対象とした金融経済教育を実施しました。

- 中部学院大学・各務原市教育委員会との連携「かがく・さんすうアカデミー6」の開催(来場者約2,000名) [P.37へ](#)
- 第7回全国高校生金融経済クイズ選手権「エコノミクス甲子園岐阜大会」の開催 [P.37へ](#)

JUROKU じゅうろく FLASH

預金等残高の5兆円突破について

当行は、地域の皆さまに支えられ、平成24年12月末の預金等残高*が、明治10年10月の創業来初めて5兆円を突破し、平成25年3月末において、同残高は5兆1,575億円となりました。平成23年4月よりスタートした第12次中期経営計画において、最終年度の平成26年3月末までに預金残高5兆円を達成する目標を掲げておりましたが、1年3ヶ月の前倒しにて達成する運びとなりました。

なお、預金等残高が5兆円に到達したのは、東海3県に本店を置く地方銀行では当行が初めてとなります。

※ 預金等残高(譲渡性預金を含む)

	平成24年12月末	平成25年3月末
預金等残高(年率)	5兆1,493億円(22.8%)	5兆1,575億円(20.0%)

地域の皆さまとのお取引状況

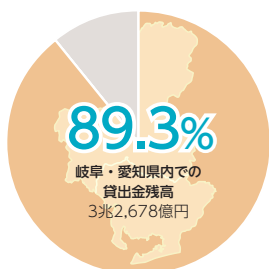
地域の皆さまへの貸出の状況

貸出金残高に占める岐阜・愛知県内での貸出金残高割合は89.3%、貸出先数に占める岐阜・愛知県内での貸出先数割合は99.4%です。今後も引き続き、地域経済の発展に貢献できる金融機関を目指します。

岐阜・愛知県内での貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での貸出金残高/貸出金残高)

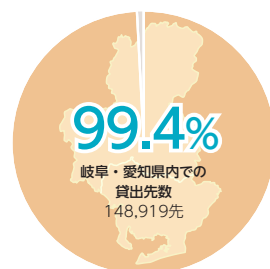
(平成25年3月31日現在)
貸出金残高 3兆6,573億円



岐阜・愛知県内での貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での貸出先数/貸出先数)

(平成25年3月31日現在)
貸出先数 149,767先



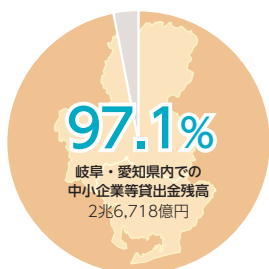
中小企業等に対する貸出の状況

貸出金残高に占める中小企業等への貸出金残高割合は75.1%(2兆7,492億円)です。

岐阜・愛知県内での中小企業等貸出金残高割合

(岐阜・愛知県内での中小企業等貸出金残高/中小企業等貸出金残高)

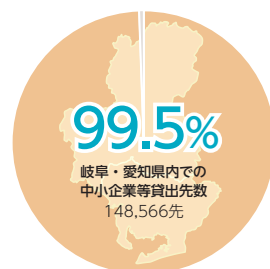
(平成25年3月31日現在)
中小企業等貸出金残高
2兆7,492億円



岐阜・愛知県内での中小企業等貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での中小企業等貸出先数/中小企業等貸出先数)

(平成25年3月31日現在)
中小企業等貸出先数 149,193先

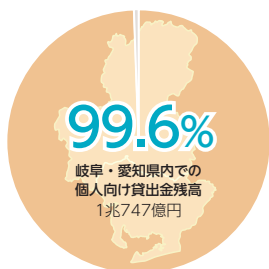


個人に対する貸出の状況

岐阜・愛知県内での個人向け貸出金残高

(岐阜・愛知県内での個人向け貸出金残高/個人向け貸出金残高)

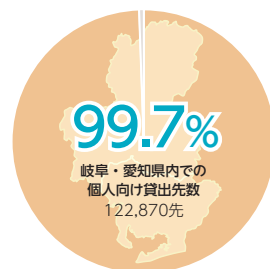
(平成25年3月31日現在)
個人向け貸出金残高 1兆781億円



岐阜・愛知県内での個人向け貸出先数割合

(岐阜・愛知県内での個人向け貸出先数/個人向け貸出先数)

(平成25年3月31日現在)
個人向け貸出先数 123,237先



地域の皆さまからのお預入れの状況

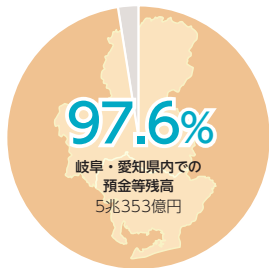
平成25年3月末時点での預金等残高5兆1,575億円のうち、岐阜・愛知県内での預金等残高は5兆353億円で、97.6%を占めています。

岐阜・愛知県内での預金等残高割合

(岐阜・愛知県内での預金等残高/預金等残高)

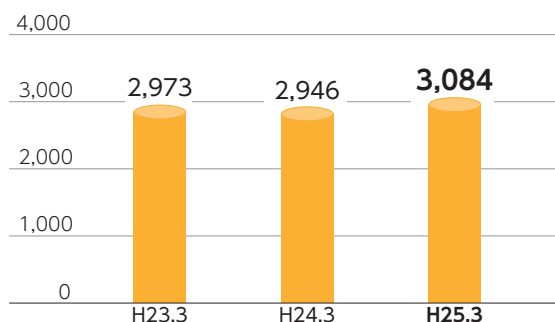
(平成25年3月31日現在)
預金等残高 5兆1,575億円

※預金等には譲渡性預金を含みます。



信用保証協会保証債務残高

信用保証協会保証債務残高 (単位：億円)



法人の皆さまへ

地域経済活性化への取組み

当行では、取引先企業のさまざまな経営課題に対し最適なソリューションを提案し、企業のライフサイクルに合わせ付加価値の高いサービスを提供するよう努めています。私募債やABL等多様な資金調達の方法を提供するとともに、ベンチャー支援組織「NOBUNAGA21」による投資活動、ビジネスマッチングや三行ビジネス商談会、M&A業務、事業承継支援業務等、事業の立ち上げから継続的な発展まで、さまざまなライフステージにある企業をサポートする取組みを行っています。

主な商品・サービス・業務

<一般のご融資>

- 手形割引
- 電子記録債権割引
(日本電子債権機構・でんさいネット)
- 手形貸付
- 当座貸越
- 証書貸付

<代理・保証業務>

- 代理貸付
- 各種保証

<事業に関するローン>

- じゅうろく中小企業応援ローン
- じゅうろくアグリサポート
- スペシャルローン
- シンジケートローン
- ドクターズファンド

<国際・証券業務>

- デリバティブ取引
- 社債受託

<制度融資>

- 信用保証協会保証付融資
- 各種制度融資

<ご預金>

- スーパー定期
- 大口定期預金
- 譲渡性預金
- 為替特約付き円預金
- 外貨預金
- 特約付き外貨預金

● ベンチャー支援NOBUNAGA21

- 株式公開支援 P.24へ
- 経営コンサルティング
- M&A支援中部金融M&Aネットワーク
- 事業承継対策
- 法人向け生命保険

じゅうろくビジネスクラブ 「J-ソリューションスクエア」

じゅうろくビジネスクラブ「J-ソリューションスクエア」は、インターネットを利用した法人向けの会員制経営支援総合サービスです。インターネットが持つ双方向性や即時性といった利点を活用し、企業経営に役立つ情報をお届けします。



- 確定拠出年金
- 産官学連携サポート P.24へ
- 介護・医業経営支援 P.24へ
- 地域開発支援
- 排出権信託受益権
- 顧客紹介業務

- 三行ビジネス商談会 P.24へ
- ビジネスマッチング P.24へ
- じゅうろくビジネスクラブ
- 為替リスク・金利リスク対策

資金調達

地元企業や自営業の皆さまのご繁栄のために、手形割引・手形貸付・当座貸越・証書貸付などの一般のご融資のほか、事業に関するローン、各種制度融資・代理保証業務などの商品・サービスを幅広く取り揃え、多様な資金ニーズに積極的にお応えしています。

資金運用

ご利用の目的や金額、期間に応じた預金商品を取り揃え、お客さまのニーズにお応えしています。また、各種通貨による外貨預金などをご用意しており、お客さまのニーズに合わせた効率的なご利用が可能です。

経営相談／経営サポート ／医業・介護経営支援

事業承継やビジネスマッチングなどの各種ご提案・ご支援、あるいは経営改善などのニーズに対応した各種の相談業務を展開しています。また、医業・介護経営・医業承継などのニーズにお応えし、情報提供から資金相談・ご融資まで一貫してお手伝いしています。

経理事務をもっと
効率的に行いたい!



<機能サービス>

- ターゲットバランス
- 自動会計サービス
- 地方税納入サービス
- 取立手形管理サービス
- 振込照合サービス「J-キャッチ」
- 一括決済システム
- 十六でんさいサービス

- 年金信託
- 証券信託
- 動産信託
- 公益信託
- 証券代行

- 海外送金
- 貿易取引

- **海外への進出支援・投資相談**

P.25へ

グローバルに海外事業
展開をしていきたい!



<EBサービス>

- **インターネットバンキングサービス
(ペイジー対応)**
- パソコンサービス
「タスカルソフト」
- アンサーサービス
- データ伝送サービス
- 資金集中管理システム

<保管サービス>

- 夜間金庫
- 集配金サービス

じゅうろく法人インターネットバンキングサービス

経理事務の合理化・省力化をはかる「じゅうろく法人インターネットバンキングサービス」では、専用端末機や専用ソフトを購入することなく、インターネットに接続されたパソコンで「残高・入出金明細の照会」「振替・振込」「総合振込・給与振込」といった銀行取引をご利用いただけます。また、税金や各種料金の電子納付(通称：ペイジー)にも対応しています。



経理事務合理化

振込や入出金明細の確認などの銀行取引が会社や事務所にいながらご利用いただける「じゅうろく法人インターネットバンキングサービス」など、経理事務の合理化をお手伝いする各種サービスをご用意しています。

信託代理店

三菱UFJ信託銀行との信託代理店契約により、信託代理店業務の取扱いをしています。信託銀行独自の専門性とノウハウを活かし、さまざまなご要望に幅広くお応えします。

海外取引

お客様の海外送金・輸出入決済等の外国為替業務のほか、海外での会社設立・投資相談等海外ビジネスについて幅広いお手伝いをしています。特にアジア地域については、香港・上海の駐在員事務所のほか、業務提携先を活用することにより、お客様の多様化するニーズにお応えしています。

産官学連携サポート

■ 豊橋技術科学大学と産学連携協定を締結、共同事業開催

当行と国立大学法人豊橋技術科学大学は、地域産業・経済の活性化や教育研究の振興への貢献を目的として、平成24年6月4日に産学連携協定書を締結しました。これにより当行の連携協定締結大学等は11校となりました。



三行ビジネス商談会

■ 「第9回三行(十六・名古屋・百五銀行)ビジネス商談会」の開催

平成24年9月5日、名古屋市中小企業振興会館(吹上ホール)において当行、名古屋銀行、百五銀行の共同開催により、お取引先企業の販路拡大や新たなビジネスチャンスを生み出すことを目的として、ビジネスマッチングの場を提供する商談会を開催しました。



介護・医療経営支援

■ 第20回医療経営戦略セミナーの開催

平成25年3月17日、じゅうろくプラザにて、「第20回医療経営戦略セミナー(テーマ:医療機関(介護施設)の経営は職員との信頼関係が土台)」を開催しました。



■ 医療機器・福祉用具参入セミナー vol.3を開催

平成24年5月23日、約180名のお客さまにご参加いただき、「医療機器・福祉用具への参入」について、名古屋工業大学との共催でセミナーを開催しました。



■ 「じゅうろくPFI/PPPセミナー」の開催

平成24年8月3日、じゅうろくプラザにおいて、地方公共団体などを対象とし、公共施設整備の新たな手法であるPFIやPPPについての情報提供を目的としたセミナーを開催しました。



■ 第2回太陽光発電事業化検証セミナーの開催

平成25年3月26日、名古屋銀行協会にて、「第2回太陽光発電事業化検証セミナー」を開催しました。太陽光発電への関心の高さを反映し、会場には、約160名のお客さまが来場されました。



ベンチャー支援NOBUNAGA21

■ NOBUNAGA21の活動について

平成25年3月5日、ベンチャー企業、起業家の発掘・育成をはかり、地域経済の活性化・発展に貢献することを目的として「NOBUNAGA21地域経済活性化セミナー」を開催しました。



ビジネスマッチング

■ 食と農の商談会「飛騨・美濃フーズマッチングフェアin名古屋2013withぐるなび」の開催

平成25年1月29日、岐阜県との共催により、農工商連携や6次産業化を志向する農業生産者等の新たな販路開拓支援を目的として、「食と農」をテーマにした商談会を名古屋で開催しました。



海外への進出支援・投資相談

十六銀行の海外進出支援



アジア新興市場の拡大により、お取引先企業の海外販路開拓・海外現地生産への取組みが広がっています。十六銀行は、お客様の海外事業展開を支援するため、本部内に「海外ビジネスサポートデスク」を設置しております。また、海外駐在員事務所・業務提携金融機関との連携により、国内だけでなく現地での支援体制の充実に取り組んでいます。

市場国際部 海外ビジネスサポートデスク

海外ビジネスセミナーの開催

平成24年12月には、「海外展開支援 (FM&A活用)+[リスク管理]」セミナー、中小企業庁、中部経済産業局などとの共催で「中小企業 海外展開支援フォーラムin中部」、平成25年2月には「自動車部品メーカーのための中国ビジネスセミナー」を開催いたしました。

国内市場の縮小などを背景に、お取引先企業の海外事業展開が活発化する中、関連機関や業務協力企業とも連携し、今後の日系企業のリスク管理、事業展開などについて情報提供させていただきました。

自動車部品メーカーのための中国ビジネスセミナーの様子



「日中ものづくり商談会 @深セン2012」の開催

平成24年12月に地方銀行・自治体などとの共催により中国進出日系企業のモノづくりを支援するための「逆見本市商談会」を中国・深セン市にて開催しました。

中国華南地区での原材料調達先、委託加工先を求めお取引先企業に有効な商談の機会を提供させていただきました。



商談会の様子

「ミャンマー経済視察ミッション」・「ミャンマー投資・進出セミナー」の実施

当行では、ミャンマービジネスにご関心のあるお客さまを対象とし、「セミナー + 現地経済視察」を実施いたしました。ミャンマー現地視察では、開発予定の工業団地、既に進出している企業の工場視察を通じて、現地の投資環境・金融事情・日系企業の進出状況など、有益な現地情報を入手していただきました。

なお、当行では、平成24年11月にミャンマー国内大手民間銀行であるエーヤワディ銀行と地方銀行では初めて業務協力協定を締結しております。



ミャンマー投資・進出セミナーの様子



「じゅうろく海外サポート・ネットワークサービス」の開始

お取引先企業の新興国への事業展開ニーズが高まる一方で、海外進出にかかるリスクも増加しています。また、ご相談・情報入手に対するニーズもますます多様化しています。そうした状況を踏まえ、平成25年2月、従来の海外進出支援に加え、当行が有する国内外のネットワーク(海外駐在員事務所・海外提携金融機関・保険会社・コンサルティング会社等)を活用した無料の会員制サービス「じゅうろく海外サポート・ネットワークサービス」を開始いたしました。これまで以上にタイムリーかつ充実した支援サービスを提供し、お取引先企業の海外進出支援の強化を図りました。

個人の皆さまへ

地域経済活性化への取組み

ご就職やご結婚、ご出産、住宅購入、そして老後の生活設計や資金プランまで、ライフステージに応じた商品とサービスの提供に努めます。

運用商品

初任給でもらったお金をきちんと管理したいわ!



- 総合口座
- 一般財形預金
- 貯蓄預金「リザーブ」
- 投信積立「J-プラン」
- スーパー定期
- 外貨預金
- 為替特約付き円預金
- 個人年金保険*
- 確定拠出年金
- ②③投資信託
- 特約付き外貨預金
- ⑤公共債
- 平準払終身保険*
- 財形年金預金

ローン商品


- カードローン「Qローン」
- かんたんフリーローン
- かんたんマイカーローン
- エコローン「マイカーエコプラン」

お客様のライフステージに応じて発生するお借入れニーズにお応えするため、お手続きの簡単な「かんたんマイカーローン」など各種目的別ローンをご用意しています。

- 無担保ローン

その他・サービス


- 給与振込
- ①じゅうろくポイントサービス「J-Pointスタイル」
- ③インターネットバンキング「J-ダイレクト」
- 十六DCカード・十六JCBカード



● 公共料金自動支払

- 学資保険*
- 定期保険*
- 収入保障保険*
- 医療保険*
- がん保険*

将来のためにも資産運用を始めたわ!



就職

結婚・出産

資産形成

①「J-Pointスタイル」交換提携企業の充実

「J-Pointスタイル」は、お客様の取引に応じて4つのステージを決定し、各ステージに応じたさまざまな特典を提供するサービスです。

特典の一つ、「J-マイレージポイントプレゼント」では平成24年10月1日より「Pontaポイント」との交換を開始しました。

②投資信託

投資信託は、投資家が少しずつ投資したお金を、運用の専門家(プロ)が分散投資・運用し、利益を投資家に配分する金融商品です。

お客様の資産形成、ライフプランのお手伝いをするための各種投資信託を取り扱っています。

充実したラインアップとコンサルティングで、お客様のお考えに応じた商品をご提案させていただいておりますので、最寄の投資信託販売窓口にてご相談ください。

有名ホテル・旅館のご優待券プレゼント!

「J-Pointスタイル」では、ステージJプラチナ(お取引項目50点以上、お取引残高1,000万円以上)のお客様への特典として、岐阜・三重・滋賀・奈良県の14の有名ホテル・旅館をそれぞれご利用いただけるご優待券(お1人さま1泊朝食付無料宿泊券)をプレゼントしています。

なお、本サービスは、株式会社百五銀行(三重県津市)、株式会社滋賀銀行(滋賀県大津市)、株式会社南都銀行(奈良県奈良市)との共同プロジェクトとして提供しています。

26

* 保険窓口販売

金融商品のワンストップショッピングニーズに対応し、「住宅ローン関連の長期火災保険」「個人年金保険」「終身保険」「医療保険・がん保険」「定期・収入保障保険」「学資保険」ならびに経営者向けの生命保険を取り扱っています。

「住宅ローン関連の長期火災保険」においては、当行の住宅ローンをご利用される方に長期の火災保険の販売を行っています。

「個人年金保険」においては、契約時の予定利率

に基づいて将来受け取る年金額が決まる「定額年金保険」や、運用実績に応じて受け取る年金額が増減する「変額年金保険」をご用意しています。

一生涯の死亡保障により、万一の場合のご家族への備えを準備する「終身保険」も取り扱っています。

また、病気やケガの不安に対する備えにお応えできるよう、「医療保険・がん保険」を取り扱っています。



● 財形住宅預金



- 住宅ローン
- 機構提携型住宅ローン「フラット35」
- エコローン「住宅エコプラン」 ● かんたんリフォームローン
- かんたん教育ローン

- 学資保険*
- 火災保険*
- 債務返済支援保険
- ローンサービスセンター

そろそろ子どもの進学や、マイホーム購入も考えたいわ!



教育・マイホーム

- 大口定期預金
- 2③投資信託
- 5公共債
- 一時払終身保険*
- ニューシルバー定期
- 外貨預金
- 個人年金保険*
- 4金融商品仲介

● アパートローン

- 年金振込
- 年金相談会
- くるるセミナー
- 貸金庫
- 医療保険*
- がん保険*

これからの人生設計を考えたいわ!



退職・シニアライフ

③ インターネットバンキング「J-ダイレクト」

ご自宅のパソコンなどから、「残高照会」「入出金明細照会」「お振込」「お振替」「投資信託」「税金・各種料金払込（ペイジー）」「公共料金自動振替申込」がご利用いただける便利なサービスです。



「投資信託」のお取引では、夜間や休日でもご投資状況をご確認いただけるほか、購入や解約のお申込が可能です。

④ 金融商品仲介

お客さまの資産運用相談ニーズにお応えし、利便性の向上と金融サービス機能の拡充をはかるため、平成25年6月現在、19か店で取り扱っています。金融商品仲介業務では証券口座等の開設、証券会社のコールセンター・ホームトレードを利用した株式等の取引、外国債・仕組み債の取扱い等のサービスを行っています。



⑤ 公共債

利付国債をはじめ、個人向け国債など、各種債券の窓口販売を行っています。

ATMネットワーク

お客様の「ATM利用手数料を無料にして欲しい」の声をかたちに。
いつでもどこでも使えるATMネットワークを構築しました。
これからもお客様の声を大切に、ATMの利便性向上に努めてまいります。

- ◆ 店舗によりサービス時間が異なります。
- ◆ 残高照会はサービス時間内に無料でご利用いただけます。

じゅうろくICキャッシュカードならご利用手数料がいつでも無料のATM



無料でご利用いただけるATM



(十六の磁気キャッシュカードでも平日時間内は無料でご利用いただけます。)

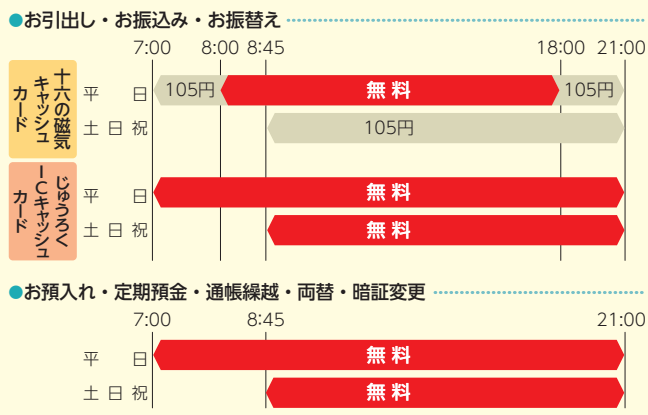
※「J-Pointスタイル」のステージがJシルバー・Jゴールド・Jプラチナのお客様は、十六の磁気キャッシュカードをご利用の場合でも、十六銀行・セブン銀行・イーネットのATMご利用手数料がいつでも無料でご利用いただけます。

十六銀行のATM

当行のATMは、原則365日ご利用いただけます。

- 設置先の休業日等ご利用いただけない場合があります。
- じゅうろくICキャッシュカードをご利用の場合でも、共同ATMでは時間外手数料(105円、税込み)が必要となる場合があります。
- お振込みの場合は、別途振込手数料(最大630円、税込み)が必要となります。
- 店舗外ATMではご利用いただけないサービスがあります。
- 12/31～1/3・5/3～5/5は土日祝と同様のお取扱いとなります。

サービス時間・ご利用手数料(1件あたり/税込み)



無料提携金融機関のATM

右記の無料提携金融機関のATMなら、平日時間内はご利用手数料無料(他行利用手数料無料)でご利用いただけます。

- 共同ATMでは無料とならない場合があります。
- ご利用の時間帯によっては、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。
- お振込みの場合は、各金融機関所定の振込手数料が必要となります。
- 「1/1～1/3」・「5/3～5/5で日曜日と重ならない場合」はご利用いただけません。

○ …他行利用手数料無料でご利用いただけます。
△ …他行利用手数料が必要となります。 — …ご利用いただけません。

無料提携金融機関	お引出し	お振込み	お預入れ	残高照会
名古屋・愛知・百五銀行	○	○	○	○
中京銀行・岐阜・大垣・高山・東濃・関・八幡・西濃信用金庫・岐阜商工・飛騨・益田信用組合	○	○	—	○
三菱東京UFJ銀行	○	△	—	○
岐阜県内JA	○	—	—	○



TM & © Turner Entertainment Co. (S13)

コンビニATM セブン銀行・イーネット

セブン-イレブン・ファミリーマート・ミニストップ等のコンビニエンスストアやスーパー等に設置されたセブン銀行ATM・イーネットATMで、最大24時間365日、「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

- 祝日は当該曜日のサービス時間にご利用いただけます。
 <十六の磁気キャッシュカードでお引出しの場合、終日ご利用手数料(105円、税込み)が必要となります。>
- 12/31～1/3・5/3～5/5は日曜日と同様のお取扱いとなります。
- 12/31・1/4・5/3・5/6のサービス開始時刻が異なる場合があります。

サービス時間・ご利用手数料(1件あたり/税込み)

●お引出し		0:00	7:00	8:00	8:45	18:00	21:00	24:00
十六の磁気 カード	月 曜日			105円	無料	105円		
	火～金曜日			105円	無料	105円		
	土 曜日				105円			
	日 曜日				105円			
イーネット カード	月 曜日				無料			
	火～金曜日				無料			
	土 曜日				無料			
	日 曜日				無料			

※お預入れは上記サービス時間内に無料でご利用いただけます。

イオン銀行のATM

イオンショッピングセンター等に設置されたイオン銀行ATMで、「お引出し」「お振込み」「残高照会」をご利用いただけます。

- お振込みの場合は、イオン銀行所定の振込手数料が必要となります。
- 12/31は土日祝と同様のお取扱いとなります。
- 「1/1～1/3」「5/3～5/5で日曜日と重ならない場合」はご利用いただけません。

サービス時間・ご利用手数料(1件あたり/税込み)

●お引出し・お振込み		8:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
十六の磁気 カード	平 日		105円	無料	105円		
	土 日 祝			105円			
	イーネット カード	平 日			無料		
	土 日 祝			無料			

ゆうちょ銀行のATM

ゆうちょ銀行のATMで、「お引出し」「お預入れ」「残高照会」をご利用いただけます。

- 12/31は土日祝と同様のお取扱いとなります。
- 「1/1～1/3」「5/3～5/5で日曜日と重ならない場合」はご利用いただけません。

サービス時間・ご利用手数料(1件あたり/税込み)

●お引出し		7:00	8:45	18:00	21:00		
平 日		210円	105円	210円			
土 日 祝			210円				
●お預入れ		7:00	8:45	9:00	17:00	18:00	21:00
平 日		210円	105円	210円			
土 日 祝			210円				

ローンサービスセンター

岐阜県内に6か所、愛知県内に13か所のローンサービスセンターを設置し、住宅ローンを中心にお客さまのニーズに速やかに応対できる体制としております。

岐阜県内

岐阜ローンサービスセンター	
所在地	岐阜市藪田東1丁目6-8 タカダギャラリービル2F (058)277-3916
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 土・日曜・祝日 10:00～17:00
各務原ローンサービスセンター	
所在地	各務原市蘇原青雲町2丁目57 (058)371-7616
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
大垣ローンサービスセンター	
所在地	大垣市高屋町1丁目26 (0584)82-3516
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
可児ローンサービスセンター	
所在地	可児市下惠土2996 YHKビル2F (0574)61-2016
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
多治見ローンサービスセンター	
所在地	多治見市栄町1丁目24 (0572)24-7616
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
高山ローンサービスセンター	
所在地	高山市上岡本町3丁目478 (0577)35-1626
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00

愛知県内

名古屋ローンサービスセンター	
所在地	名古屋市中区錦3丁目1-1 (052)961-9116
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 土・日曜 10:00～17:00
金山ローンサービスセンター	
所在地	名古屋市中区金山1丁目12-14 金山総合ビル3F (052)339-1316
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 土・日曜 10:00～17:00
守山ローンサービスセンター	
所在地	名古屋守山区下志段味上野山1081-2 (052)736-9516
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
緑ローンサービスセンター	
所在地	名古屋市緑区鴻仏目2丁目106 (052)879-6016
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
藤が丘ローンサービスセンター	
所在地	名古屋市名東区藤が丘143 1号棟2F (052)773-6016
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
平針ローンサービスセンター	
所在地	名古屋市天白区平針2丁目1906 K・Mビル3F (052)800-3716
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
一宮ローンサービスセンター	
所在地	一宮市牛野通3丁目20-1 (0586)72-0016
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
春日井ローンサービスセンター	
所在地	春日井市鳥居松町4丁目68 シティ春日井2F (0568)84-9116
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
豊田ローンサービスセンター	
所在地	豊田市西町1丁目200 豊田参合館1F (0565)34-6016
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
愛知南口ローンサービスセンター	
所在地	大府市柘山町1丁目98 リソラ大府ショッピングテラス2F (0562)45-6516
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
半田ローンサービスセンター	
所在地	半田市宮本町3丁目217-21 セントラルビル2F (0569)25-1016
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
岡崎ローンサービスセンター	
所在地	岡崎市柱町字上荒子8-3 N.S.ビル3F (0564)51-1670
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00
豊橋ローンサービスセンター	
所在地	豊橋市駅前大通3丁目52-1 トヨハシセンタービル1F (0532)53-3616
営業時間	月～金曜 9:00～17:00 日曜のみ 10:00～17:00

ローンサービスセンター取扱商品

住宅ローン

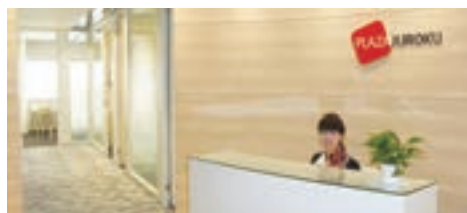
マイホーム取得という夢の実現のお手伝いをするため、従来の変動金利型商品、双方向金利選択型商品（固定期間3年・5年・10年の3種類）に加え、借入当初から完済まで借入利率が変わらない全期間固定金利型の商品や、フラット35の取扱いなど、お客さまのさまざまなニーズにお応えできる商品を提供しています。



(平成25年7月1日現在)

PLAZA JUROKU名古屋支店オープン

平成24年7月17日、当行名古屋ビルの17階にPLAZA JUROKU名古屋支店をオープンしました。愛知県地元化戦略の一環として、法人オーナーや富裕層のお客さまへ資産運用相談をはじめとした総合コンサルティング営業で最高の金融サービスの提供に努めてまいります。



PLAZA JUROKU岐阜支店・岐阜駅前出張所移転オープン

平成24年10月15日、岐阜市の新たなランドマークとなりました「岐阜スカイウイング37」の東棟1階に、PLAZA JUROKU岐阜支店と岐阜駅前出張所が移転オープンしました。両店舗はリテール店舗として資産運用相談をはじめとした金融サービスの提供に努めてまいります。



各務原支店・黒野支店・揖斐川支店 リニューアルオープン

平成25年2月18日、各務原支店・黒野支店・揖斐川支店が旧岐阜銀行の店舗に移転し、リニューアルオープンしました。今後とも一層のサービス向上に努めてまいります。



各務原支店リニューアルオープンの様子

移転・新装オープン

各務原支店	〒504-0907 岐阜県各務原市那加住吉町1丁目33番	TEL: 058-383-1600
黒野支店	〒501-1132 岐阜県岐阜市折立124番地の3	TEL: 058-239-0511
揖斐川支店	〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪667番地	TEL: 0585-22-1216

プライベートバンキング業務の開始

平成25年4月1日より、資産承継や資産運用などに関する様々なお悩み事やご相談事について、行内の関連部署や行外の専門家ネットワークとの連携をはかりながら、一人ひとりのお客さまに合ったオーダーメイドプランのご提案を行っています。



遺言信託や遺産整理業務等

お客さまの相続に関するコンサルティングニーズにしっかりお応えるために、「遺言信託」「遺産整理業務」「資産承継プランニング業務」について三菱UFJ信託銀行の信託契約代理店として代理店業務の取扱いを行います。

これらの代理店業務により、相続・資産承継に関する悩みや、相続発生時の煩雑かつ複雑な手続きに関する悩みを解決し、円滑な資産承継を望まれるお客さまのご要望に的確にお応えしてまいります。

人と環境にやさしい金融機関を目指して。

環境保全活動

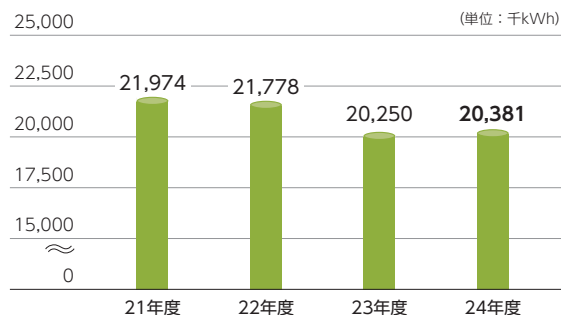
十六銀行は、自ら行う環境保全活動だけでなく、お客さまのさまざまな環境活動を支援いたします。

■ 省エネルギー・節電の取組み

十六銀行は、本部・営業店・店舗外ATM・その他すべての施設の電力・ガスなどのエネルギー使用量を測定、集計するシステムを導入しています。

平成24年度は岐阜銀行との合併により、店舗数・人員とも増加したことで電力使用量の増加が見込まれましたが、毎月支店ごとの実績を分析し、きめ細かい省エネルギー対策を行った結果、総使用量では前年度並みにとどまり、効率的な運用ができました。

年別電力使用量



夏の省エネポスター



冬の省エネポスター

■ 岐阜大学との環境分野における連携事業

平成24年4月に十六銀行は、国立大学法人岐阜大学との間で「環境保全における連携に関する覚書」を締結しました。

平成24年度の連携事業として、岐阜大学の学生から夏の節電啓発ポスターの図案を募集、優秀作品に選ばれたデザインでポスターを共同制作し、十六銀行本支店と岐阜大学構内に掲示しました。あわせて両者のホームページからポスターを無料でダウンロードできるようにし、地域での節電・省エネを呼びかけました。

また、新築・移転した十六銀行羽島支店に設置した太陽光発電装置を使い、平成24年8月に岐阜大学教授が講師となって、自然エネルギーについて学ぶ小中学生向け親子科学講座を開催しました。



羽島支店での親子科学講座の様子

環境対応型金融商品の取扱い



～法人のお客さまへ～

企業の環境配慮行動を金融面から支援する環境金融への取組みの一環として、「じゅうろく環境格付融資制度」(平成22年12月より)ならびに「じゅうろく環境私募債」(平成23年3月より)の取扱いを開始しています。その他に、環境問題対応支援ローン「エブリサポート21」を取り扱っています。



環境格付認定証

地域における環境金融の実現を目指して



～個人のお客さまへ～

「じゅうろくエコローン」(マイカーエコプラン、住宅エコプラン)の取扱いや、太陽光発電システムの購入・設置を資金使途とした「じゅうろくかんたんリフォームローン」での金利の引き下げを行っております。



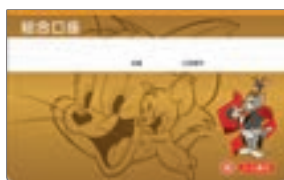
～地球環境に配慮した通帳～

平成25年2月18日、幅広い年齢層にファンを持つ「トムとジェリー」通帳4種類と、当行のブランドイメージを表現した通帳2種類を刷新しました。

今回の改定ではデザインのみならず、多くのお客さまに関心の高い環境保全への取組みとして、素材も含めた全面的な改定を行い、通帳用紙やインキは「地球環境に配慮した素材」を採用しました。

また、色づかいや文字の大きさなどユニバーサルデザインのコンセプトに基づいて、全てのページを“より見やすく・ご利用いただきやすい”通帳へと改定しました(NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構の認証を取得しております)。

新デザイン通帳



①総合口座通帳



②普通預金通帳(トムとジェリー)



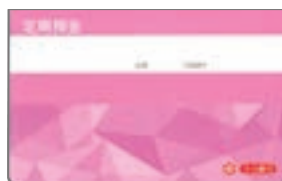
③貯蓄預金通帳



④自動つみたて定期預金「大樹」通帳



⑤普通預金通帳(一般)



⑥定期預金通帳

TM & © Turner Entertainment Co. (S13)

企業市民の立場から、幅広い社会貢献活動を通し、地域社会の健全な発展に貢献。

社会貢献活動

■ オフィシャルスポンサーとして 「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」を応援しました。

平成24年9月から10月にかけて開催された「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」に対して、当行はオフィシャルスポンサー第1号となるなど、両大会の盛大な開催に向けて積極的に取り組みました。支援活動の一環としてグループ役職員延べ1,200名がボランティアとして参加するなどさまざまな形で両大会の運営をサポートし、岐阜のよさを全国に発信しました。



応援ブース

■ 卓球部の活躍 ～地域の皆さまに愛されるチーム作りを目指して～

当行卓球部は昭和55年創部以来、皆さまの温かいご支援のもと地道な努力を重ね、日本卓球リーグ実業団連盟に加盟し、女子1部チームとして活躍しています。

平成24年度は、「前期日本卓球リーグ」ならびに地元開催の「ぎふ清流国体卓球競技(成年女子)」で優勝を果たすなど好成績を収めました。



■ 「にぎわいコンサート」の開催

平成24年12月22日、じゅうろくてつめいギャラリーにおいて、岐阜県立加納高等学校音楽科と中部学院大学・同短期大学部ハンドベルクワイアをお招きし、地域の文化活動の振興を図り中心市街地の活性化に繋げることを目的とした「にぎわいコンサート」を開催しました。



■ 公益財団法人 十六地域振興財団の活動

十六地域振興財団は、地域社会への貢献を目的として設立され、地域における産業振興、社会生活環境の整備、文化・スポーツ・国際化などの活動を助成により支援しております。

平成24年度の実績は30件、590万円の実績となっております。

また奨学生支援事業として、平成24年度は68名の奨学生に対して、年間2,540万円の奨学金を給付しております。



じゅうろくてつめい 掲 示 板

女性CS向上ユニット「JUICES」の活動内容について

当行がCS(顧客満足度)においても「東海地区No.1バンク」となることを目指し、「お客さまを3S(=Smile、Speed、Service)の対応でお迎えます!!」をテーマとして、女性CS向上ユニット「JUICES」を中心としたCS向上運動を展開しました。

これまでに発行した「ベストCSガイドブック」、「顧客別対応事例集」、「電話対応☆マナー集」の3冊のCSマニュアルを『【CS】三大基本ツール』と位置づけて積極的に活用することにより、全職員のCSマインドを高め、「3S」の実現を目指しています。



☀ 地域社会への参画

■ シニアのための「くるるセミナー」 (岐阜大学・十六銀行産学連携プロジェクト)

十六ビル5階のくるるセミナールームをはじめ、岐阜市の清水緑地、犬山市の京都大学霊長類研究所、岐阜駅前の岐阜大学サテライトキャンパス、じゅうろくつめいギャラリーにて、シニアライフを応援するさまざまなセミナーを開催いたしました。



■ 「プロムナードコンサート」の開催

地域の皆さまに、芸術・文化に触れていただく機会を提供することを目的として、平成24年11月6日に長良川国際会議場で「プロムナードコンサート」を開催しました。

本コンサートは、今回で第16回目となり、「東京フィルハーモニー交響楽団」を迎え、450組900名をご招待し開催いたしました。



■ 「十六銀行地域社会貢献推進委員会」の活動

十六グループ会社役職員が一体となり、地域社会への積極的な貢献活動に取り組んでいます。

11歳以下を対象とした「じゅうろくカップ U-11サッカー大会」の開催や地域の清掃活動やまつり、集団献血などに参加しています。



じゅうろくカップ U-11サッカー大会



まつり



清掃活動

NEW INFORMATION /

制服の導入

岐阜銀行との合併を機に、新たなブランドイメージをお客さまに発信するとともに、職員の一層の一体感醸成を目的として、平成25年3月より全店にて制服を導入しました。



新企業広告

平成24年9月の岐阜銀行との合併を機に、改めて「存在感」「積極性」「信頼感」の訴求をはかるため、平成24年11月1日より新企業広告「そのチャレンジングスピリットをあなたへ、世界へ。」を展開しました。



じゅうろく 掲 示 板

未来を担う子供たちのために



「エコノミクス甲子園 岐阜大会」の開催

岐阜県内の高校生に楽しみながら金融経済を学んでいただくことを目的として、平成24年12月9日に「エコノミクス甲子園 岐阜大会」を開催しました。岐阜大会は、今回で3度目の開催となり、岐阜県内の高校生7校26チームが参加して金融経済の知識を競い合いました。

「かがく・さんすうアカデミー6」の開催

平成24年7月1日、中部学院大学各務原キャンパスにおいて、地域の子供たちの科学的・数学的なものの見方を醸成することを目的とした親子で楽しめる体験型イベント「かがく・さんすうアカデミー6」を開催しました。



卓球親子5ポイント対決

夏休み親子特別企画「WAKU! WAKU!キッズフェスタ!」の開催

平成24年8月7日、8日の両日、当行の栗野研修所にて夏休み親子特別企画「WAKU!WAKU!キッズフェスタ!」を開催し、応募総数646通の中から、抽選で2日間合計100組200名の親子をご招待しました。



模擬通帳の作成

金融経済教育プログラム
～当行行員による出前授業を開催～

十六銀行では、地域貢献活動の一環として、岐阜市内の小・中学校で行員の出前授業による金融経済教育を実施しております。

平成24年12月13日には岐阜大学附属小学校において、岐阜大学と共同して地球温暖化やCO₂排出量と家計支出の関係をテーマとした「環境金融教育」を実施しました。



役員



取締役頭取
堀江博海



専務取締役
村瀬幸雄



常務取締役
堀 聡郎



常務取締役
三浦文彦

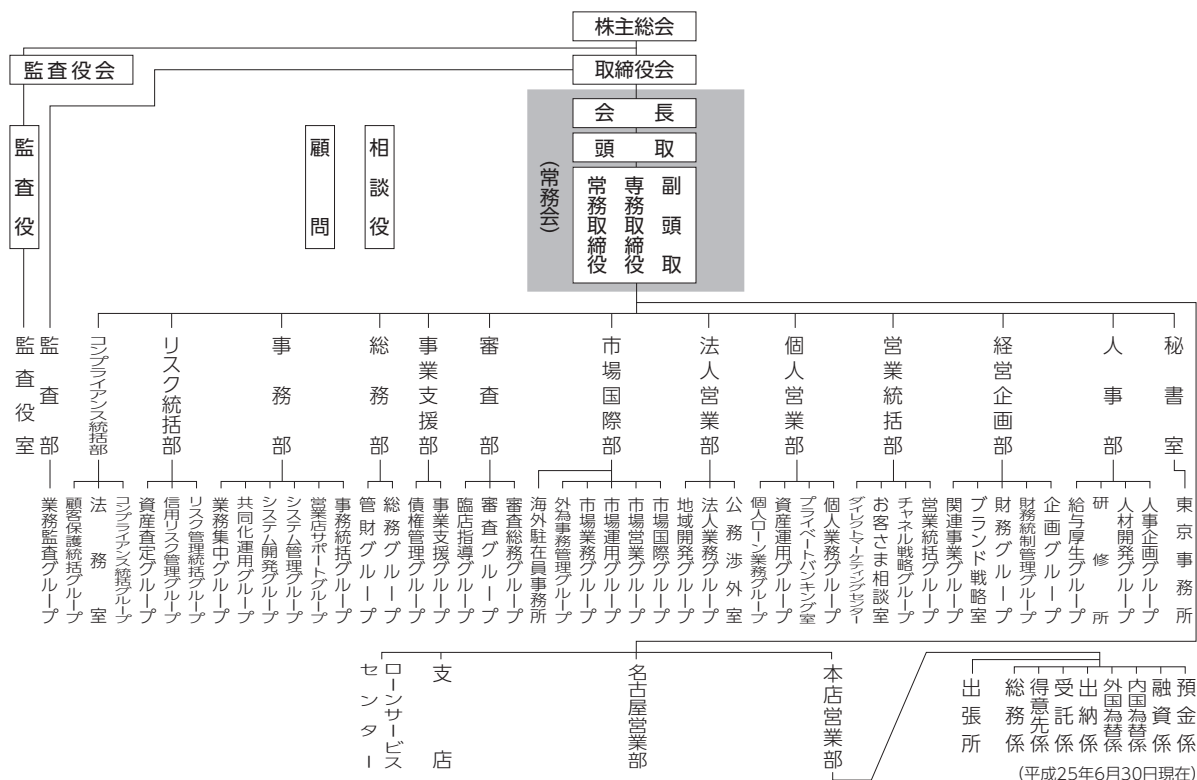


常務取締役
池田直樹

取締役豊田支店長	太田 裕之	常勤監査役	岡田 隆
取締役本店営業部長	武藤 国策	常勤監査役	森 国彦
取締役人事部長	森 健二	監査役	中屋 利洋
取締役営業統括部長	浅井 武良	監査役	堀 雅博
取締役名古屋営業部長	廣瀬 公雄		
取締役岡崎支店長	山田 章		

(平成25年6月30日現在)

組織



平成24年度業績ハイライト
経営マネジメント

従業員の状況

(各期末現在)

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
人 員	2,896人	2,972人	2,970人	2,971人	3,441人
平均 年 齢	37才2か月	37才4か月	37才7か月	37才11か月	38才5か月
平均 勤 続 年 数	14年1か月	14年2か月	14年5か月	14年9か月	15年3か月
平均 給 与 月 額	382千円	375千円	377千円	382千円	379千円

(注) 1. 嘱託、臨時職員および海外の現地採用者は、上記人員には含まれておりません。
2. 平均給与月額、期末月の時間外手当を含む平均給与月額であり、賞与は含んでおりません。

当行と関連のある会社(連結対象子会社)

(平成25年6月30日現在)

会社名	所在地	業務内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行議決権 比率 (%)	当行以外の子会社等 議決権比率 (%)
十六ビジネスサービス(株)	岐阜市中竹屋町34番地 (058)266-2682	事務受託業務	昭和54年 1月16日	10	100.0	-
(株)十六総合研究所	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)266-1916	経営相談業務 調査・研究業務	平成25年 6月28日	50	100.0	-
(株)十六ディーシーカード	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)263-1116	クレジットカード業務	昭和57年 8月13日	50	6.4	64.0
(株)十六ジェシービー	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)265-3316	クレジットカード業務	平成 6年11月10日	50	5.0	65.0
十六リース(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)262-3116	リース業務 ベンチャーキャピタル業務	昭和50年 3月11日	102	19.9	30.4
十六コンピュータサービス(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)262-1116	コンピュータ関連業務	昭和60年 8月 1日	245	5.0	71.0
十六信用保証(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)266-1616	信用保証業務	昭和54年 5月23日	50	3.0	40.0
ぎふぎん保証サービス(株)	岐阜市神田町7丁目12番地 (058)263-3155	信用保証業務	昭和62年10月29日	90	100.0	-

十六銀行のCSR

十六銀行の概要

いつも身近に、ますます便利に。

店舗ネットワーク

(平成25年6月30日現在)

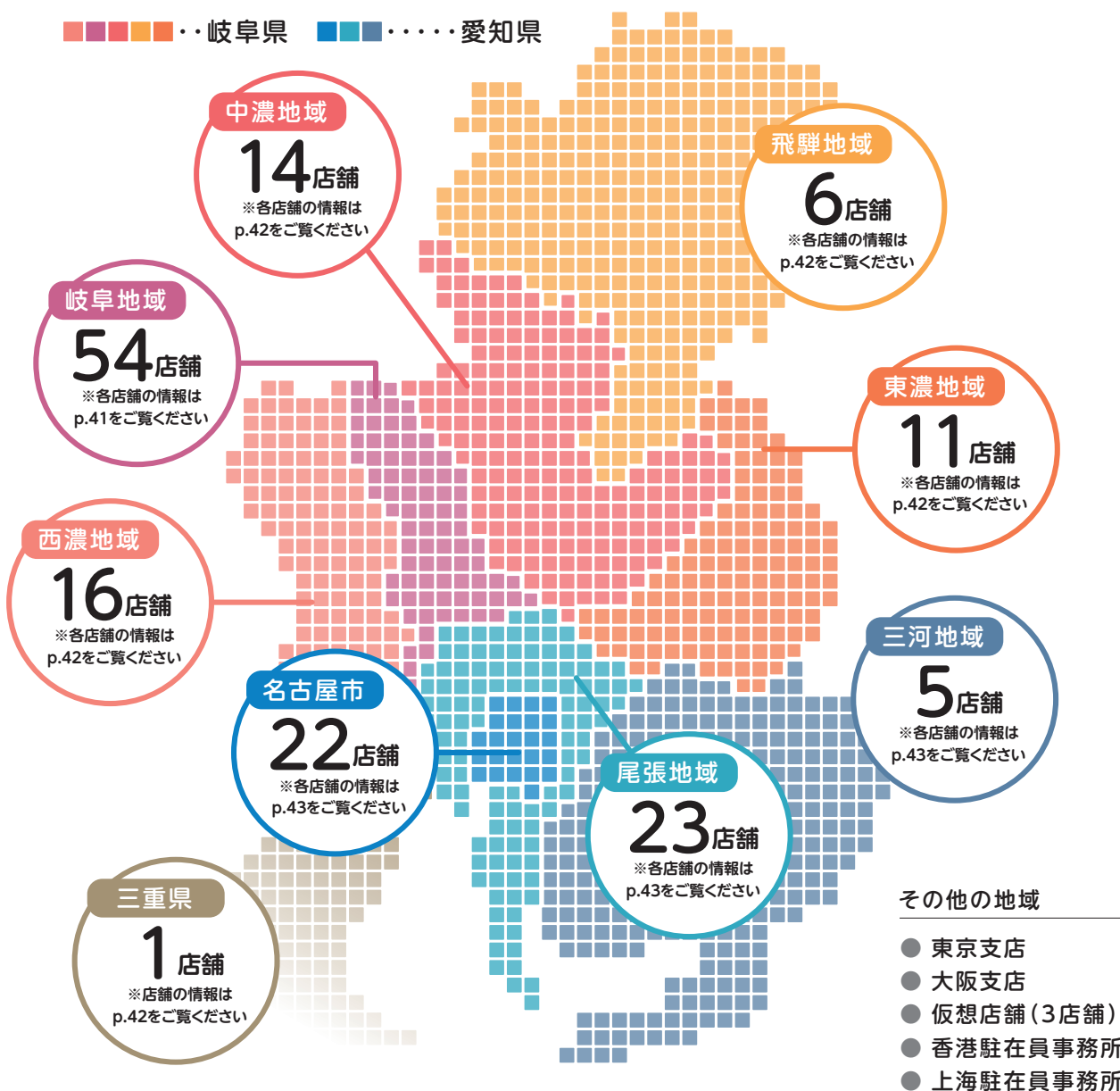
当行は、岐阜県・愛知県を中心に国内157店舗と海外駐在員事務所2か所を有し、お客さまの利便性向上のために、広域な店舗ネットワークを展開しています。

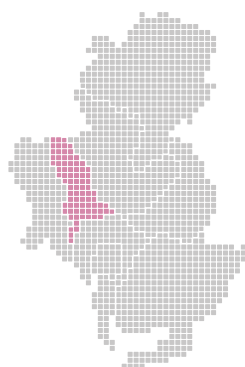
店舗一覧

店舗数

岐阜県	104か店	うち出張所(11)	うち仮想店舗(3)	大阪府	1か店	うち出張所(-)	うち仮想店舗(-)
愛知県	50	(-)	(-)	東京都	1	(-)	(-)
三重県	1	(-)	(-)	合計	157	(11)	(3)

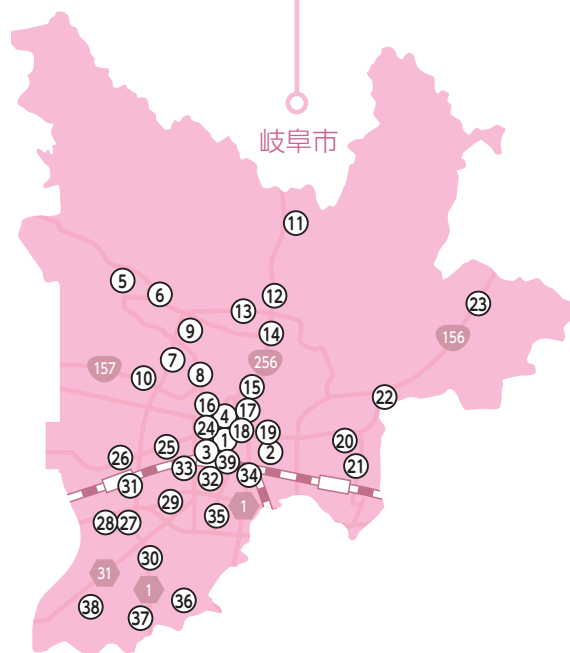
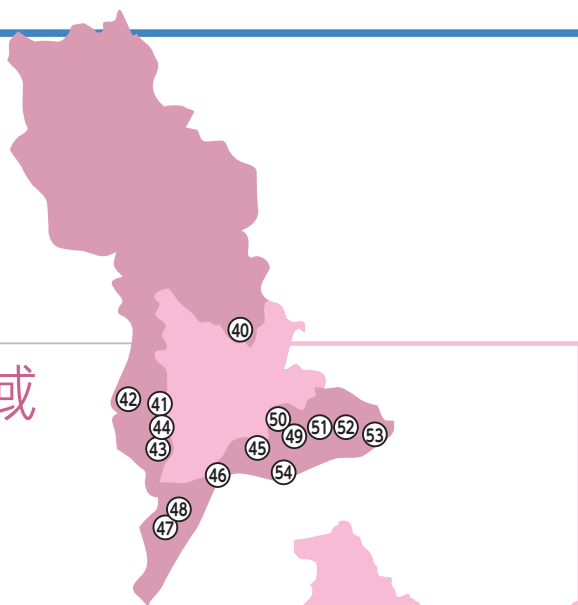
■■■■■■■■■■・岐阜県 ■■■■■■■■■■・愛知県





岐阜県

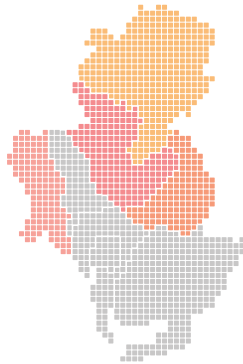
岐阜地域



岐阜地域

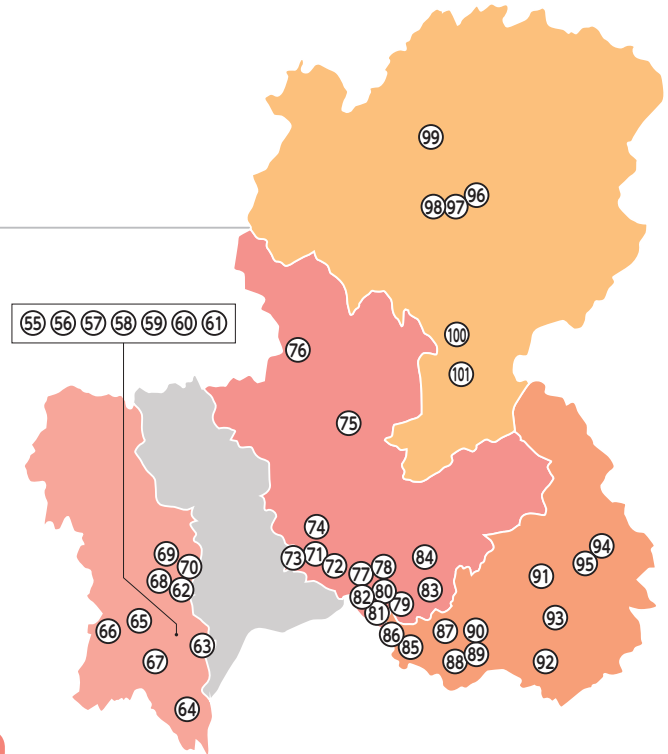
①本店営業部	岐阜市神田町8丁目26	(058) 265-2111
②田神出張所	岐阜市入舟町2丁目6	(058) 246-8016
③岐阜駅前出張所	岐阜市吉野町6丁目31	(058) 262-2111
④岐阜市役所	岐阜市今沢町18 (岐阜市役所本庁舎内)	(058) 265-0016
⑤黒野	岐阜市折立124-3	(058) 239-0511
⑥岐阜大学前出張所	岐阜市折立野寄315-3	(058) 234-1616
⑦則武	岐阜市則武中2丁目23-2	(058) 232-1616
⑧忠節	岐阜市早田大通2丁目26	(058) 231-1616
⑨正木	岐阜市正木中1丁目2-1	(058) 294-5516
⑩島	岐阜市北島4丁目5-14	(058) 233-2216
⑪三田洞	岐阜市三田洞910-1	(058) 237-5616
⑫高見	岐阜市八代1丁目1-18	(058) 294-0016
⑬北長良	岐阜市上土居1丁目3-8	(058) 295-1616
⑭長良	岐阜市長良福光1643-5	(058) 232-1611
⑮岐阜中央	岐阜市矢島町1丁目15-1	(058) 264-0016
⑯西野町	岐阜市千石町2丁目3	(058) 263-1104
⑰今沢町	岐阜市今沢町8-2	(058) 262-4151
⑱柳ヶ瀬	岐阜市神田町3丁目10-2	(058) 265-2521
⑲梅林	岐阜市金園町8丁目223-5	(058) 246-2121
⑳野一色	岐阜市野一色3丁目12-23	(058) 246-1600
㉑岩地	岐阜市岩地1丁目9-16	(058) 247-5316
㉒日野	岐阜市日野東8丁目14-9	(058) 246-0016
㉓芥見	岐阜市芥見南山2丁目1-3	(058) 241-1600
㉔真砂町	岐阜市真砂町10丁目12	(058) 252-1561
㉕本荘	岐阜市鹿島町6丁目10	(058) 251-1616
㉖鏡島	岐阜市鏡島精華3丁目5-10	(058) 253-7116
㉗県庁	岐阜市数田南2丁目1-1 (岐阜県庁舎内)	(058) 272-0261
㉘県民ふれあいの会館出張所	岐阜市数田南5丁目14-53	(058) 275-5316
㉙六条	岐阜市六条南2丁目17-10	(058) 273-1716
⑳鶉	岐阜市中鶉6丁目33-1	(058) 276-2116
㉑市橋	岐阜市市橋3丁目12-14	(058) 273-3516
㉒加納	岐阜市加納栄町通3丁目23	(058) 272-2181
㉓清本町出張所	岐阜市清上沼724-2	(058) 276-0216
㉔東加納出張所	岐阜市竜田町9丁目2-6	(058) 272-0621

㉕あかなべ	岐阜市西部本郷1丁目16	(058) 272-3811
㉖柳津	岐阜市柳津町本郷4丁目1-1	(058) 388-1661
㉗カラフルタウン岐阜出張所	岐阜市柳津町丸野3丁目3-6	(058) 388-5216
㉘流通センター岐阜	岐阜市柳津町流通センター1丁目14-1	(058) 279-3016
㉙PLAZA JUROKU岐阜	岐阜市吉野町6丁目31	(058) 264-2516
㉚高富	山県市高富1272-2	(0581) 22-1616
㉛北方	本巣郡北方町東加茂3丁目18	(058) 324-1116
㉜真正	本巣市政田1602-4	(058) 324-8316
㉝穂積	瑞穂市別府1127-1	(058) 326-6116
㉞北穂積	瑞穂市馬場上光町2丁目20	(058) 327-6616
㉟岐南	羽島郡岐南町上印食5丁目39	(058) 245-1171
㊱笠松	羽島郡笠松町下本町13	(058) 387-2116
㊲羽島	羽島市福寿町浅平3丁目45	(058) 391-3116
㊳北羽島	羽島市小熊町島2丁目20	(058) 392-1516
㊴各務原	各務原市那加住吉町1丁目33	(058) 383-1600
㊵尾崎出張所	各務原市尾崎西町5丁目8 (尾崎団地内)	(058) 389-1216
㊶蘇原	各務原市蘇原青雲町5丁目76-2	(058) 389-1016
㊷東各務原	各務原市鶉沼各務原町3丁目257	(058) 370-5616
㊸鶉沼	各務原市鶉沼東町6丁目140	(058) 384-1285
㊹川島	各務原市川島松原町462-1	(0586) 89-4616



岐阜県

西濃地域 中濃地域 東濃地域 飛騨地域



西濃地域

⑤⑤	大垣	大垣市高屋町1丁目26	(0584) 78-2161
⑤⑥	ソフトラビージャパン出張所	大垣市加賀野4丁目1-7	(0584) 75-6416
⑤⑦	赤坂	大垣市赤坂町2941	(0584) 71-0816
⑤⑧	大垣北	大垣市領家町2丁目12	(0584) 73-0016
⑤⑨	大垣東	大垣市安井町4丁目8-1	(0584) 75-0016
⑥⑩	大垣南	大垣市島里1丁目32-2	(0584) 89-5616
⑥⑪	大垣西	大垣市静里町847	(0584) 92-1216
⑥⑫	神戸	安八郡神戸町川西50-1	(0584) 27-1916
⑥⑬	安八	安八郡安八町東結1087-1	(0584) 62-3616
⑥⑭	高須	海津市海津町馬目360-1	(0584) 53-2916
⑥⑮	垂井	不破郡垂井町表佐149-1	(0584) 22-1116
⑥⑯	関ヶ原	不破郡関ヶ原町関ヶ原2083-2	(0584) 43-1116
⑥⑰	養老	養老郡養老町押越414-1	(0584) 34-1016
⑥⑱	池田	揖斐郡池田町池野388-1	(0585) 45-8016
⑥⑲	揖斐川	揖斐郡揖斐川町三輪667	(0585) 22-1216
⑦⑩	大野	揖斐郡大野町黒野650-2	(0585) 32-1516

中濃地域

⑦①	関	関市東賃上51-1	(0575) 22-2016
⑦②	東関出張所	関市弥生町2丁目2-26	(0575) 23-7816
⑦③	西関	関市緑ヶ丘2丁目5-35	(0575) 24-1600
⑦④	美濃	美濃市1911-2	(0575) 33-1816
⑦⑤	八幡	郡上市八幡町島谷今町1128-1	(0575) 65-2131
⑦⑥	白鳥	郡上市白鳥町白鳥28-47	(0575) 82-2516
⑦⑦	美濃加茂	美濃加茂市太田町後田1751-4	(0574) 26-0161
⑦⑧	古井	美濃加茂市森山町4丁目4-5	(0574) 25-4116
⑦⑨	可児	可児市広見644-8	(0574) 62-1016
⑧⑩	下恵土出張所	可児市下恵土6082-1	(0574) 63-2816
⑧⑪	西可児	可児市帷子新町2丁目96	(0574) 65-6016
⑧⑫	今渡	可児市今渡大門先1869-1	(0574) 63-1116
⑧⑬	御嵩	可児郡御嵩町御嵩1424-7	(0574) 67-1161
⑧⑭	八百津	加茂郡八百津町八百津3890-1	(0574) 43-1161

東濃地域

⑧⑮	多治見	多治見市栄町1丁目24	(0572) 22-1301
⑧⑯	西多治見	多治見市若松町2丁目32-1	(0572) 24-1516
⑧⑰	土岐	土岐市土岐津町土岐口2176-1	(0572) 55-2161
⑧⑱	妻木下石	土岐市下石町956-3	(0572) 57-6116
⑧⑲	駄知	土岐市駄知町2136-1	(0572) 59-8116
⑨⑩	瑞浪	瑞浪市北小田町2丁目137	(0572) 68-3106
⑨⑪	恵那	恵那市長島町正家1丁目2-11	(0573) 25-2161
⑨⑫	明知	恵那市明智町1859-1	(0573) 54-2116
⑨⑬	岩村	恵那市岩村町1661-3	(0573) 43-2161
⑨⑭	中津川	中津川市太田町2丁目5-1	(0573) 65-3116
⑨⑮	南中津川	中津川市駒場459-7	(0573) 65-6716

飛騨地域

⑨⑯	高山	高山市下三之町136	(0577) 32-1600
⑨⑰	高山駅前	高山市花里町6丁目29	(0577) 32-0025
⑨⑱	西高山	高山市上岡本町3丁目478	(0577) 33-8116
⑩⑰	古川	飛騨市古川町式之町2-23	(0577) 73-2611
⑩⑱	益田	下呂市萩原町萩原1283-2	(0576) 52-1004
⑩⑲	下呂	下呂市森979-1	(0576) 25-2001

三重県

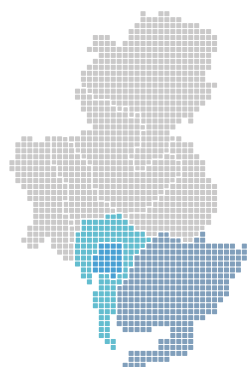
桑名	桑名市末広町32	(0594) 22-5215
----	----------	----------------

大阪府

大阪	大阪市中央区本町2丁目3-8	(06) 6264-1600
----	----------------	----------------

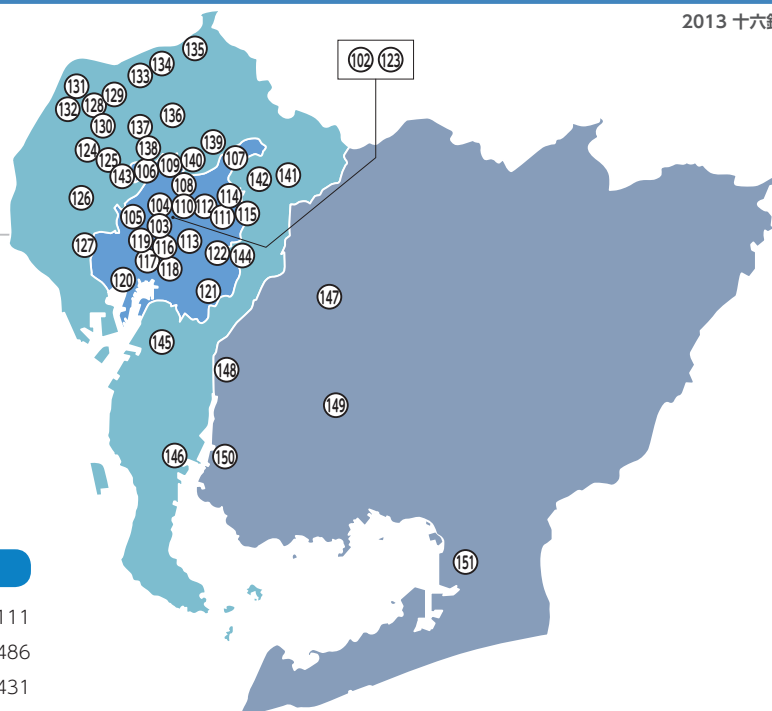
東京都

東京	東京都中央区日本橋本町4丁目1-10	(03) 3242-1661
----	--------------------	----------------



愛知県

名古屋市
尾張地域
三河地域



名古屋市

102	名古屋営業部	名古屋市中区錦3丁目1-1	(052) 961-8111
103	大須	名古屋市中区松原1丁目14-23	(052) 321-5486
104	名古屋駅前	名古屋市中村区名駅4丁目2-28	(052) 561-5431
105	中村	名古屋市中村区豊国通1丁目12-1	(052) 471-2116
106	小田井	名古屋市西区八筋町275-1	(052) 501-4716
107	守山	名古屋市守山区下志段味上野山1081-2	(052) 736-5016
108	大曾根	名古屋市北区大曾根3丁目5-23	(052) 911-6116
109	楠町	名古屋市北区西味籠2丁目803	(052) 901-2181
110	今池	名古屋市千種区今池1丁目8-1	(052) 731-1546
111	星が丘	名古屋市千種区星が丘元町3-8	(052) 783-6616
112	池下	名古屋市千種区高見2丁目13-14	(052) 751-5101
113	桜山	名古屋市昭和区桜山町5丁目91	(052) 851-9216
114	名東	名古屋市名東区引山2丁目602	(052) 773-6216
115	本郷	名古屋市名東区本郷2丁目131	(052) 774-4311
116	熱田	名古屋市熱田区新尾頭3丁目1-1	(052) 671-4116
117	六番町	名古屋市熱田区四番2丁目2-22	(052) 652-6571
118	内田橋	名古屋市南区内田橋1丁目27-11	(052) 691-6116
119	中川	名古屋市中川区澄池町4-7	(052) 352-1231
120	港	名古屋市港区油屋町2丁目33	(052) 383-1116
121	緑	名古屋市緑区鴻仏目2丁目106	(052) 876-1016
122	天白	名古屋市天白区原1丁目2215	(052) 801-3111
123	PLAZA JUROKU 名古屋	名古屋市中区錦3丁目1-1	(052) 961-1716

尾張地域

124	稲沢	稲沢市桜木2丁目7-18	(0587) 21-6216
125	東稲沢	稲沢市奥田大沢町28-1	(0587) 32-7716
126	美和	あま市木田八反田32-1	(052) 442-8116
127	蟹江	海部郡蟹江町本町5丁目24-3	(0567) 95-5116
128	一宮	一宮市米1丁目2-5	(0586) 73-5116

三河地域

147	豊田	豊田市西町3丁目16	(0565) 31-0616
148	刈谷	刈谷市東陽町3丁目20	(0566) 21-1611
149	岡崎	岡崎市康生通西1丁目22	(0564) 22-1671
150	碧南	碧南市松本町5	(0566) 41-6616
151	豊橋	豊橋市駅前大通3丁目52-1	(0532) 55-2216

海外

香港	Suite 1606,	(852) 2526-5716
駐在員事務所	16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong	
上海	中華人民共和国上海市浦东新区(86)21-6841-1600	
駐在員事務所	陸家嘴環路1000号恒生銀行大廈18階	

仮想店舗

振込集中支店	岐阜市矢島町1丁目15-1 電算センター事務部内	(058) 266-2605
Eティエム総務支店	岐阜市矢島町1丁目15-1 電算センター事務部内	(058) 266-7211
キューローン支店	岐阜市長住町3丁目5 共栄ビル内	(058) 264-2016

店舗外キャッシュコーナー 一覧

岐阜県

愛知県

岐阜市

県民ふれあい会館
岐阜市役所本庁舎
柳津地域振興事務所
岐阜県庁
岐阜県総合医療センター
岐阜市民病院
朝日大学歯学部附属村上記念病院
岐阜大学医学部附属病院
岐阜女子大学
岐阜聖徳学園大学
AC T I V E
大岐岐阜ビル
濃飛ビル
JR東海西岐阜駅
西友岐阜店
オーキッドパーク
西友改田店
自由書房鷺山店
カルコス本店
ピアゴ長良店
パローナ長良店
ホームセンターパローナ正木店
マーサ21北館
岐阜高島屋
黒野仲町
イオン柳津店
イトヨーカドー柳津店
Vタウン芥見店
パローナ岩田店
パローナ市橋店
パローナ茜部南店
ピアタ岐阜店
パローナ領下店
コープぎふ芥見店
河サンラリーグループ本社
岐関大橋西山町
鷺材本郷輪場川町
藍神田荘西島場
本芋中央市鳥場
岐阜県自動車会館

大垣市

大垣市役所
岐阜経済大学院
大垣市民病院
昼飯ショッピングセンター
ピアゴ浅草店
アピオ
イオンタウン大垣見
イオンモール大垣
アクアウォーク大垣
パローナ大垣南

パローナ大垣店
西濃運輸尾

高山市

高山市役所
飛騨総合庁舎
高山赤十字病院
高山グリーンホテル
モリー東山店
パローナ高山店
アピタ飛騨高山店
フレッシュ飛騨高山
グロブナータウン

多治見市

多治見市役所
東濃西部総合庁舎
岐阜県立多治見病院
ピアゴ多治見店
西友多治見店
パローナ多治見南店
パローナ多治見店
多治見インターモール
パローナ根本店
本町オリベストリート
笠原町神戸

関市

関市役所
中部学院大学・中部学院大学短期大学部
サンサンシティマーゴ
ピアゴ関店
パローナ関ひがし店
パローナ関緑ヶ丘店
ベイシア関店
カイイングストリーズ
関本

中津川市

中津川市役所
中津川市民病院
スマイル中村店
スマイル苗木店
アピタ中津川店
ホームセンターパローナ中津川坂本店
三菱電機中津川製作所
落

美濃市

美濃市役所
中濃総合庁舎
サピーショッピングセンター
大矢田

瑞浪市

瑞浪市役所
ピアゴ瑞浪店
パローナ瑞浪中央店
瑞浪駅前
瑞浪田陶

羽島市

羽島市役所
羽島市民病院
カネスエ正木店
パローナ羽島インター
正木町曲利町
竹鼻

恵那市

恵那市役所
恵那文化センター
恵那総合庁舎
フィットハウス恵那店
アピタ恵那店
パローナ恵那店

美濃加茂市

美濃加茂市役所
可茂総合庁舎
パローナ美濃加茂店
アピタ美濃加茂
加茂野

土岐市

泉大坪町
土岐市役所
土岐市立総合病院
東三起
パローナ土岐店

各務原市

各務原市役所
テクノプラザ
アピタ各務原店
イオンモール各務原
鶴沼三ツ池町
カルコス各務原店
イオンタウン各務原
ヤマワ鶴沼店
平和堂うぬま
ハローフーズ鶴沼店
パローナ各務原中央店
岐阜車体工業
緑那加町
西那加町
航空自衛隊岐阜基地
川崎重工業岐阜工場

可児市

可児市役所
西友桜ヶ丘店
パティオ可児店
パローナ広見店
パレマルシェ西可児
パローナ西可児店
ピアゴ可児店

山県市

美山

瑞穂市

朝日大
PLANT-6瑞穂店
古橋田

飛騨市

飛騨市役所

本巣市

LCワールド本巣
モレラ岐阜店
ゲンキー糸貫店

郡上市

郡上総合庁舎
鷺見病院
八幡町五町

下呂市

下呂総合庁舎
岐阜県立下呂温泉病院
パローナ萩原店

海津市

ヨシツヤ海津平田店
南濃

羽島郡

マックスパル岐南ショッピングセンター
松波総合病院
愛生病院

養老郡

イオンタウン養老

不破郡

ショッピングプラザアミ
関ヶ原町民体育館

安八郡

三菱マテリアル岐阜製作所
イオンタウン輪之内
安八町大明神

揖斐郡

平和堂大野店
ザ・ビッグエクストラ岐阜池田店
池田町本郷

本巣郡

トミダヤ北方店
アピタ北方店

加茂郡

パジェロ製造
川辺町

(平成25年6月30日現在)

可児郡 ラス パ 御 嵩 店 パ ロ ー 御 嵩 店	アピタ木曾川店 イオンモール木曾川 ピアゴ尾西店	稲沢市 アピタ稲沢店 リーフウォーク稲沢 トップモール稲沢	北名古屋市 ナフコ師勝店 片 場
名古屋市 mozoワンダーシティ ヨシヅヤ名古屋名西店 JRセントラルタワーズ 名 駅 3 丁 目 ナディアパーク ヒルズウォーク徳重ガーデンズ あ ら た ま アピタ港店 イオンモール名古屋みなと ダイエー名古屋東店	春日井市 ザ・モール春日井 イオン春日井ショッピングセンター	尾張旭市 イトーヨーカドー尾張旭店	清須市 イッツボナザシティ・ヨシヅヤ清洲店
一宮市 大 雄 会 病 院 駅 名 鉄 一 宮 駅	犬山市 カネスエ五郎丸店	岩倉市 ピアゴ八剣店	豊田市 パロー東新町店
	江南市 西 友 江 南 店	豊明市 フジパン豊明工場	丹羽郡 アピタ大口店 イオンモール扶桑
	小牧市 清 水 屋 小 牧 店 イオン小牧店 西 友 味 岡 店 アピタ小牧店	あま市 篠 田	海部郡 ヨシヅヤJR蟹江駅前店

自動機器設置台数

現金自動 預入・支払機(ATM)
621台 うち店舗外(238台)

コンビニATM設置台数

セブン銀行 ATM	E-net ATM	合計
全国 18,424台	全国 12,782台	全国 31,206台
岐阜県 135台	岐阜県 199台	岐阜県 334台
愛知県 935台	愛知県 815台	愛知県 1,750台

※設置場所の詳細は当行ホームページに掲載しています。

高山駅前支店へのセブン銀行ATMの設置

平成25年6月4日(火)より、高山駅前支店内にセブン銀行ATMを設置し、サービスを開始しました。

高山市では外国人観光客の誘致に注力しており、毎年多くの外国人観光客が訪れますが、外国人観光客が現金を引出しできるキャッシュポイントは「ゆうちょ銀行」など一部の金融機関に限られ、必ずしも十分とはいえない状況でした。

そこで、当行とセブン銀行の共同プロジェクトとして、海外で発行されたクレジットカード等で現金の引出しができるセブン銀行のATMを高山駅前支店内に設置し、高山市の観光事業活性化をはかることになりました。

<セブン銀行ATMで利用可能な海外発行カード>

(VISA)	(プラス)	(アメックス)	(JCB)	(銀聯)	(ディスカバー)(ダイナースクラブ)

6月4日当日は、堀江頭取・セブン銀行の二子石社長・高山市の西倉副市長による記者発表と、高山駅前支店での除幕式を行い、多くのマスコミ関係の方が集まりました。



<記者発表>




<除幕式>



ご相談・ご不明な点などがございましたら、各種お問い合わせ先をご利用ください。

各種お問い合わせ先／手数料


☀️ キャッシュカードサービスに関するご連絡先

<ul style="list-style-type: none"> ● 各種キャッシュカードサービスに関するお問い合わせ 	 0120-69-5416 ● 携帯電話・PHS利用可
受付時間 月曜日 7:00～土曜日 21:00 日曜日 8:45～21:00 (火曜日～金曜日は24時間)	
<ul style="list-style-type: none"> ● キャッシュカードを盗難・紛失された場合のご連絡 	
受付時間 24時間365日	



☀️ 各種お問い合わせ先

<ul style="list-style-type: none"> ● 商品・サービス・キャンペーンに関するお問い合わせ 	 0120-50-8616 ● 携帯電話・PHS利用可 岐阜県・愛知県・三重県以外の地域からは  0584-77-1605 (通話料有料)
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00 (祝日および12/31～1/3を除く) 土曜日・日曜日 9:00～17:00	
<ul style="list-style-type: none"> ● 中小企業のお客さまのご返済に関するご相談 	
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● ローンに関するお問い合わせ 	
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 年金に関するお問い合わせ 	
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● J-ダイレクト(インターネットバンキング)に関するお問い合わせ 	
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 法人インターネットバンキング・EBサービス・十六でんさいサービスに関するお問い合わせ 	 0120-126-016 ● 携帯電話・PHS利用可
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 資産運用に関するご相談・金融商品仲介に関するお問い合わせ 	 0120-438-016 ● 携帯電話・PHS利用可
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 当行へのご意見・ご要望 “お客さま相談室” 	 058-265-2111 (代表) (通話料有料)
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 金融円滑化ホットライン (中小企業および住宅ローンの金融円滑化に関するご意見・ご要望 等) 	 058-265-2155 (通話料有料) ※通話中の場合 058-265-2111 (代表)
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
<ul style="list-style-type: none"> ● 住宅ローンご返済相談窓口 	 058-266-2520 (通話料有料)
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	
受付時間 第2・第4日曜日 9:00～17:00	 058-262-0533 (通話料有料)

☀️ 振り込め詐欺救済法に関するお問い合わせ先

<ul style="list-style-type: none"> ● 振り込め詐欺救済法に関するお問い合わせ 	 0120-017316 ● 携帯電話・PHS利用可
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および12/31～1/3を除く)	

☀️ 指定紛争解決機関

<ul style="list-style-type: none"> ● 当行が契約している銀行法上の指定紛争解決機関 一般社団法人全国銀行協会 (連絡先: 全国銀行協会相談室) 	 0570-017109 または  03-5252-3772
受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日および銀行の休業日を除く)	

● ● ● 主な手数料一覧 ● ● ●

内国為替手数料

種類	手数料		種類	手数料
	お振込額3万円未満の場合	お振込額3万円以上の場合		
振込手数料	窓口扱い	同一店内	105円	315円
		本支店	315円	525円
		他行 文書	630円	840円
		他行 電信	630円	840円
		ATM扱い※ (キャッシュカード)	同一店内	無料
		本支店	105円	210円
		他行	315円	525円
	ATM扱い (現金)	同一店内	105円	210円
		本支店	105円	315円
		他行	420円	630円
	EB・法人 インターネット バンキング扱い	同一店内	無料	無料
		本支店	105円	210円
	他行	315円	525円	
インターネット・ モバイル バンキング扱い	同一店内	無料	無料	
	本支店	105円	210円	
	他行	210円	315円	
給与振込手数料	EB扱いによるお振込	当行	無料	
		他行	105円	
	帳票扱いによるお振込	当行	無料	
		他行	210円	
送金手数料	本支店		420円	
	他行		630円	
代金取立手数料	同地間	本支店	無料	
		他行	210円	
	隔地間	本支店	420円	
		他行	630円	
その他手数料	送金・振込の組戻料		630円	
	代金取立組戻料		1,050円	
	代金取立店頭呈示料 (実費が1,050円を超えるときは所要実費を申し受けます。)		1,050円	
	不渡手形返却料		1,050円	

※ご利用の時間帯によっては、時間外手数料105円が必要となる場合があります。

※他金融機関キャッシュカードのご利用に際しては、他行利用手数料105円が必要となる場合があります。

手形・小切手の発行手数料

種類	手数料	
手形・小切手帳	署名判登録手数料(1件につき)	5,250円
	署名判登録変更手数料(1件につき)	2,100円
	小切手帳交付 署名判印刷あり	735円
	手数料(1冊につき) 署名判印刷なし	630円
	手形帳交付 署名判印刷あり	945円
	手数料(1冊につき) 署名判印刷なし	840円
	個人当座小切手帳(1冊につき)	315円
自己宛小切手発行手数料	1枚につき 525円	
マル専当座関係手数料	取扱手数料 3,150円	
	決済手数料(手形用紙1枚につき) 525円	

貸金庫サービス

種類	保護箱の容積	使用料(年間)	
		一般型	カード型
第1種	10,000cm ³ 未満	9,450円	9,450円
第2種	10,000cm ³ 以上15,000cm ³ 未満	11,340円	12,600円
第3種	15,000cm ³ 以上20,000cm ³ 未満	12,600円	13,860円
第4種	20,000cm ³ 以上28,000cm ³ 未満	15,120円	17,640円
第5種	28,000cm ³ 以上40,000cm ³ 未満	17,010円	21,420円

その他の手数料

種類	手数料		
カード再発行手数料	磁気カード1枚につき	1,050円	
	ICキャッシュカード1枚につき	1,050円	
	生体認証付ICキャッシュカード1枚につき	2,100円	
通帳・証書等再発行手数料	通帳1冊または証書1枚につき	1,050円	
夜間金庫取扱手数料	基本料金(月額)	3,150円以上	
	入金帳代金1冊	4,200円	
残高証明書発行手数料	定期依頼分	210円	
	都度依頼分	420円	
	任意の用紙による依頼分	1,050円	
その他の証明書発行手数料		1,050円	
英文残高証明書発行手数料		1,050円	
地方税取扱手数料※	本支店	納付金額3万円未満	無料
		納付金額3万円以上	210円
	他行	納付金額3万円未満	420円
		納付金額3万円以上	630円

※当行が取扱金融機関に指定されている場合は無料です。

円貨両替(現金整理)手数料

持込枚数または持帰枚数(紙幣、硬貨の合計)のうち、いずれが多い枚数	手数料	
	高額通貨から低額通貨への両替	低額通貨から高額通貨への両替 同一金種間の両替 現金整理
1枚～ 49枚	無料	無料
50枚～ 500枚	210円	315円
501枚～ 1,000枚	420円	525円
1,001枚～ 2,000枚	630円	735円
2,001枚～	1,000枚毎に315円加算	1,000枚毎に315円加算

※同一金種間の新券両替、実質両替の出金も有料となります。
※現金整理の場合は、入金枚数(紙幣、硬貨の合計)となります。

(平成25年7月1日現在)

☀ 主要な業務

■ 各種業務

銀行としての基本業務である預金業務、貸出業務、そして金融のパートナーとして提供できる各種業務まで、十六銀行の多様な業務内容と商品を網羅して紹介します。

預金業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 預金 当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金等を取り扱っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 譲渡性預金 譲渡可能な定期預金を取り扱っています。
貸出業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 貸付 手形貸付、証書貸付および当座貸越を取り扱っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 手形・電子記録債権の割引 銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形ならびに電子記録債権(日本電子債権機構、でんさいネット)の割引を取り扱っています。
商品有価証券 売買業務	国債等公共債の売買業務を行っています。	
有価証券 投資業務	預金の支払準備および資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しています。	
内国為替業務	送金為替、当座振込および代金取立等を取り扱っています。	
外国為替業務	輸出、輸入および外国送金その他外国為替に関する各種業務を行っています。	
社債等受託業務	社債等の受託・管理に関する業務を行っています。	
デリバティブ業務	金利スワップ・クーポンスワップおよび通貨オプション等の取引に関する業務を行っています。	
附帯業務	<ul style="list-style-type: none"> ● 代理業務 <ol style="list-style-type: none"> ① 日本銀行代理店および日本銀行歳入代理店 ② 地方公共団体の公金取扱業務 ③ 中小企業基盤整備機構等の代理店業務 ④ 株式払込金の受入保管業務および株式配当金、公社債元利金の支払代理業務 ⑤ 住宅金融支援機構等の代理貸付業務 ⑥ 信託代理店業務 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護預りおよび貸金庫業務 ● 金融商品仲介業務 ● 債務の保証(支払承諾) ● 金の売買 ● 公共債の引受 ● 公共債の窓口販売 ● 投資信託の窓口販売 ● 保険の窓口販売



東京への
出張時にも!



北海道に
進学した僕も!



全国どこでも。
十六銀行。



沖縄への
旅行の時も!



大阪に
通勤の私も!

じゅうろくICキャッシュカードなら

- ▶ ATMご利用手数料最大24時間無料
- ▶ 安心のセキュリティ



TM & © Turner Entertainment Co. (1/3)

対象の提携ATM設置店舗



など

●セブン-イレブンでは【セブン銀行】、ファミリーマート・ミニストップでは【イーネット】、イオングループのショッピングセンター・一部のミニストップでは【イオン銀行】のATMが対象となります。●一部対象ATMが設置されていない店舗があります。●イオン銀行ATMでお振込みの場合は、イオン銀行所定の振込手数料が必要となります。●じゅうろくICキャッシュカードは、全てのご利用可能時間内にご利用手数料が無料となります(店舗によりサービス時間が異なります)。



十六銀行



JUROKU BANK
www.juroku.co.jp/

『2013十六銀行の現況』

『2013十六銀行の現況』は、銀行法第21条にもとづいて作成した
ディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。

平成25年7月発行

発行：株式会社 十六銀行 経営企画部ブランド戦略室
岐阜市神田町8丁目26 TEL(058)265-2111(代)

「資料編」のご案内

連結情報・財務の状況・業務の状況・自己資本の充実の状況等については、「資料編」を作成しています。
「資料編」は、十六銀行の店頭で閲覧できるほか、十六銀行のホームページに掲載しています。

